

**NEW**

**R448A** 屋外設置型(空冷一体型)

**DCインバーターマルチタイプ**

[冷蔵用、冷凍・冷蔵用] 22.0kW~29.6kW



KX-TM30AV  
KX-TM36AMV, KX-TM36AV  
KX-TM40AMV, KX-TM40AV

屋外設置型(空冷一体型)

# R448A スクロール冷凍機 4.5kW(6馬力)～29.6kW(40馬力)

- DCインバーターシングルタイプ[冷蔵用、冷凍・冷蔵用]
- DCインバーターマルチタイプ[冷蔵用、冷凍・冷蔵用]

市場のニーズに応え、次世代冷媒R448Aを採用。  
新たに22.0kW(30馬力)～29.6kW(40馬力)機種を加え、  
ラインアップ拡充。

## ■ラインアップ

呼称出力 kW (馬力)	4.5 (6)	5.2 (7)	6.0 (8)	7.4 (10)	9.0 (12)	12.0 (16)	15.0 (20)	19.5 (26)	22.0 (30) <small>NEW</small>	26.8 (36) <small>NEW</small>	29.6 (40) <small>NEW</small>
用途											
冷蔵用	KX-T6AMV	KX-T7AMV	KX-T8AMV	KX-T10AMV	KX-TM12AMV	KX-TM16AMV	KX-TM20AMV	KX-TM26AMV	KX-TM30AMV	KX-TM36AMV	KX-TM40AMV
冷凍・冷蔵用	-	-	-	KX-T10AV	KX-TM12AV	KX-TM16AV	KX-TM20AV	KX-TM26AV	KX-TM30AV	KX-TM36AV	KX-TM40AV

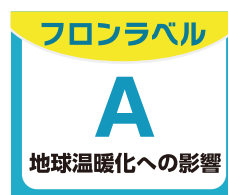
注: KX-TM30AMVの呼称出力は22.2kWになります。

## 1.次世代冷媒R448Aを採用

R448Aは地球温暖化係数1,387と、環境影響度の目標達成度「A」の新冷媒です。

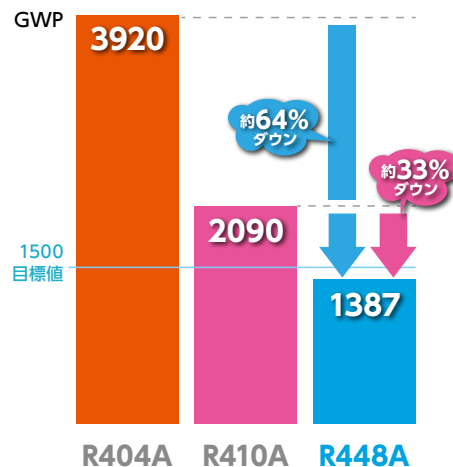


KX-TM30AMV



■JIS制定フロンラベル  
新冷媒R448Aは2025年度  
目標値(GWP:1500)をクリア

### 地球温暖化係数(GWP)



冷媒には不燃性<sup>\*1</sup>の新冷媒R448Aを採用。  
地球温暖化係数<sup>\*2</sup>を従来の冷媒R404A<sup>\*3</sup>に比べて約64%、冷媒R410A<sup>\*3</sup>に比べて約33%低減した冷媒です。  
これにより、フロン排出抑制法に基づく環境影響度の目標達成度「A」<sup>\*4</sup>を達成しました。

\*1. ASHRAE 規格34の冷媒安全性分類で、冷媒R448AはA1に分類されます。

\*2. 地球温暖化に与える影響を数値化したものを示します。数値が大きいほど温暖化への影響が大きいことを示します。

\*3. 出典「IPCC第4次評価報告書」地球温暖化係数(GWP)100年値。

\*4. フロン排出抑制法に製品ごとに定められたフロン類からの転換目標値を達成したものを「A」とし、転換目標値に対する達成度合いに応じて多段階で表示する記号。

## 2.高い冷凍能力※5

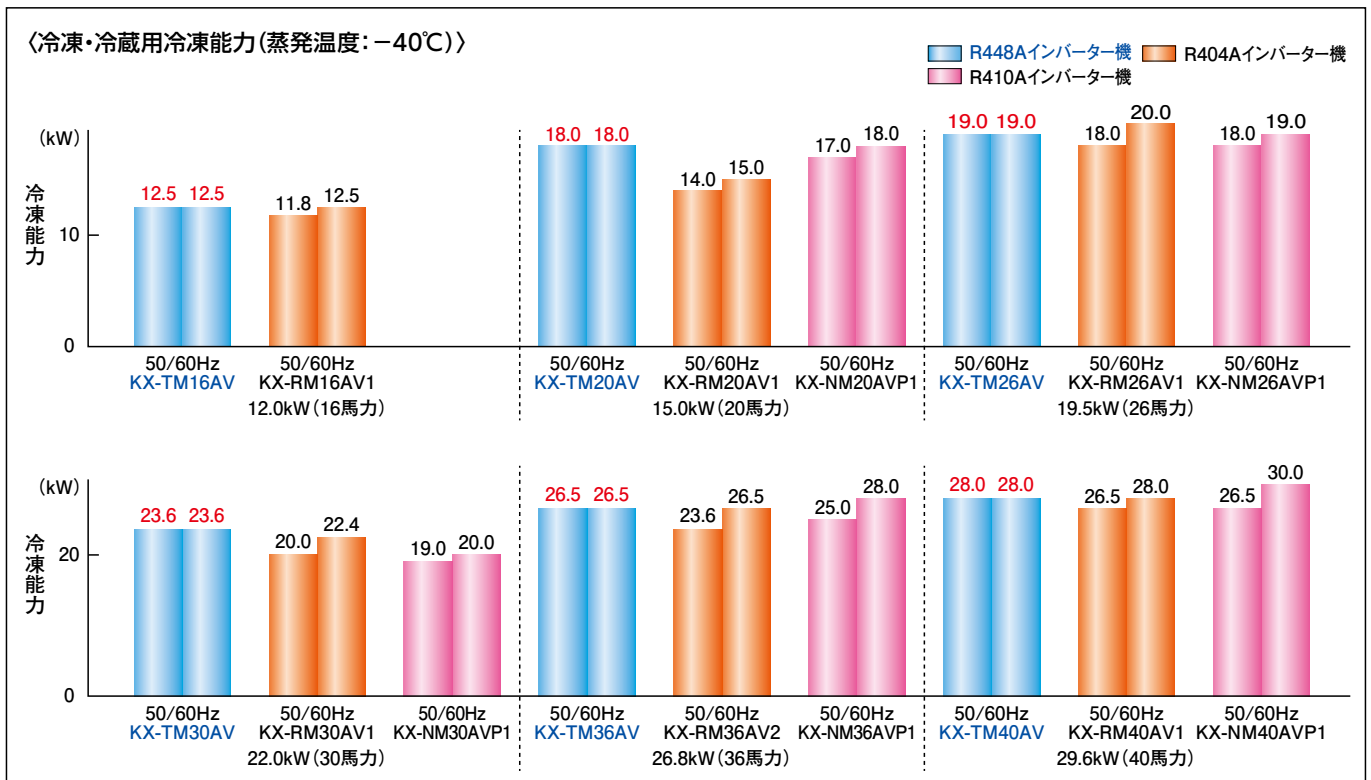
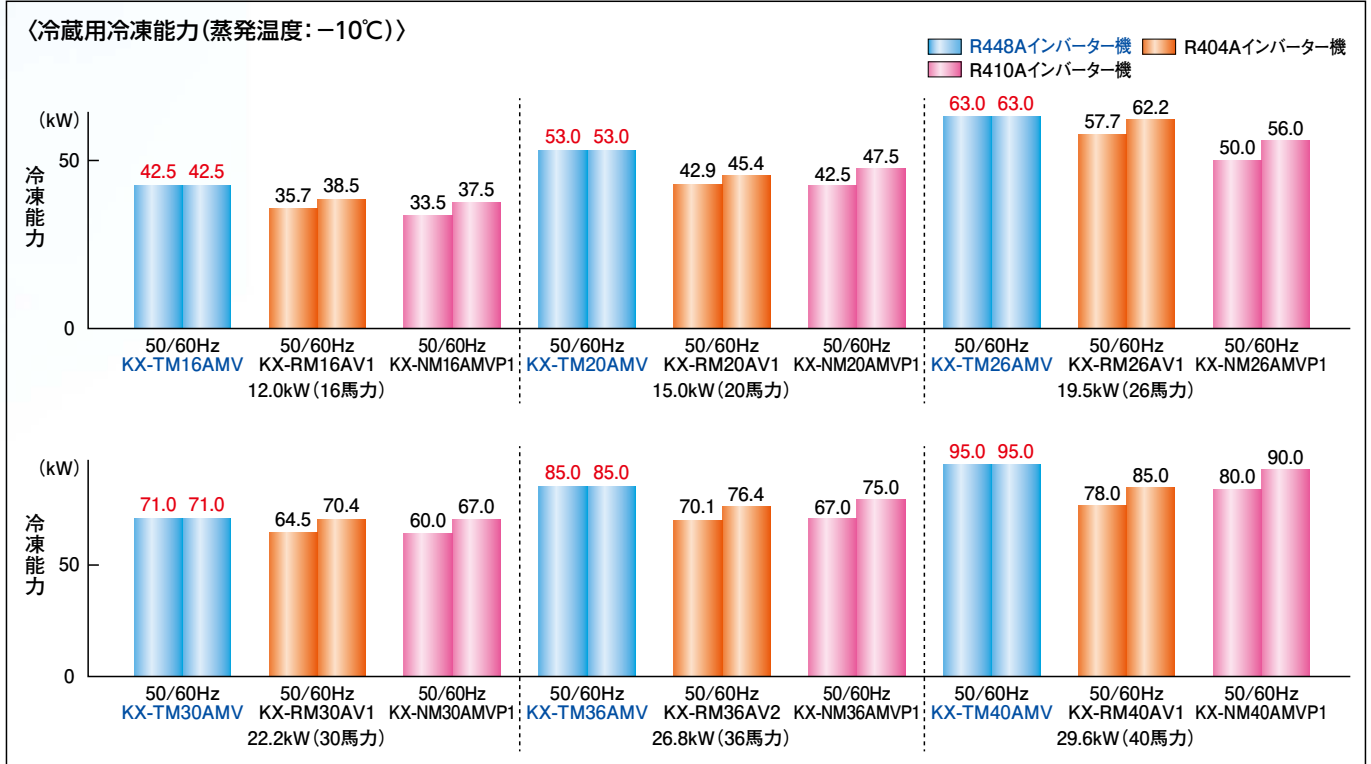
9.0kW (12馬力)～29.6kW (40馬力) 機種では、圧縮機のALLインバーター化により、50/60Hz地区で同一の冷凍能力としました。

また、50Hz地区では従来機以上の冷凍能力を確保したことで、リプレース時の冷凍能力不足の心配はありません。

※5 冷媒R448Aは同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒です。

冷凍能力は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主規準の値です。

### ■インバーターマルチタイプの冷凍能力比較(50/60Hz)



### 3.冷媒R22・R404A・R410Aを使用する 冷凍・冷蔵設備機器のリニューアル時、既設配管の利用が可能

冷媒R22およびR404A・R410Aの既設配管が利用可能なR448Aは、リニューアル時にコストを抑えられるメリットがあります。日立はリニューアルフィルター（オプション部品）を使用することで、配管洗浄せずに既設配管を利用することができます。

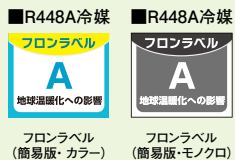
（注）既設配管を利用するうえでの制約事項がありますので、詳細は日立スクロール冷凍機総合カタログの「既設冷媒配管利用方法」をご参照ください。

### 4.デマンド機能を標準装備

上限周波数制限制御に加え、上限電流値制限制御機能を追加しました。  
外部入力時に、いずれかを選択し運転制限することが可能です。  
（KX-T10AV（AMV）～TM40AV（AMV）のみ）

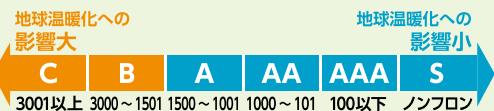
※これらの制御により、周波数出力を制限した場合、冷凍能力が低下する場合があります。  
本制御使用時は、年間を通して、負荷容量に対し、問題ない運転であるかを確認してください。

#### フロン類またはフロン類代替物質を使用する製品の環境影響度の目標達成度表示について



このフロンラベルはフロン排出抑制法に基づく指定製品の環境影響度として用いられている地球温暖化係数（GWP）について、定められた目標への達成度を表したもので、製品を選択するときの参考にしてください。コンデンシングユニット（冷凍機）は、出荷台数で加重平均した地球温暖化係数（GWP）の値が、目標年度（2025年度）において、目標値（1500）を上回らないことが製造事業者等に義務付けられています。

※コンデンシングユニットにおいては、圧縮機の定格出力（呼称出力）が1.5kW機以下のもの、および超低温用機は表示対象外となります。



DCインバーターシングルタイプ[冷蔵用]

# KX-T6AMV

<呼称出力：4.5kW>

JRA耐塩害仕様・JRA耐重塩害仕様もあります※



標準仕様表

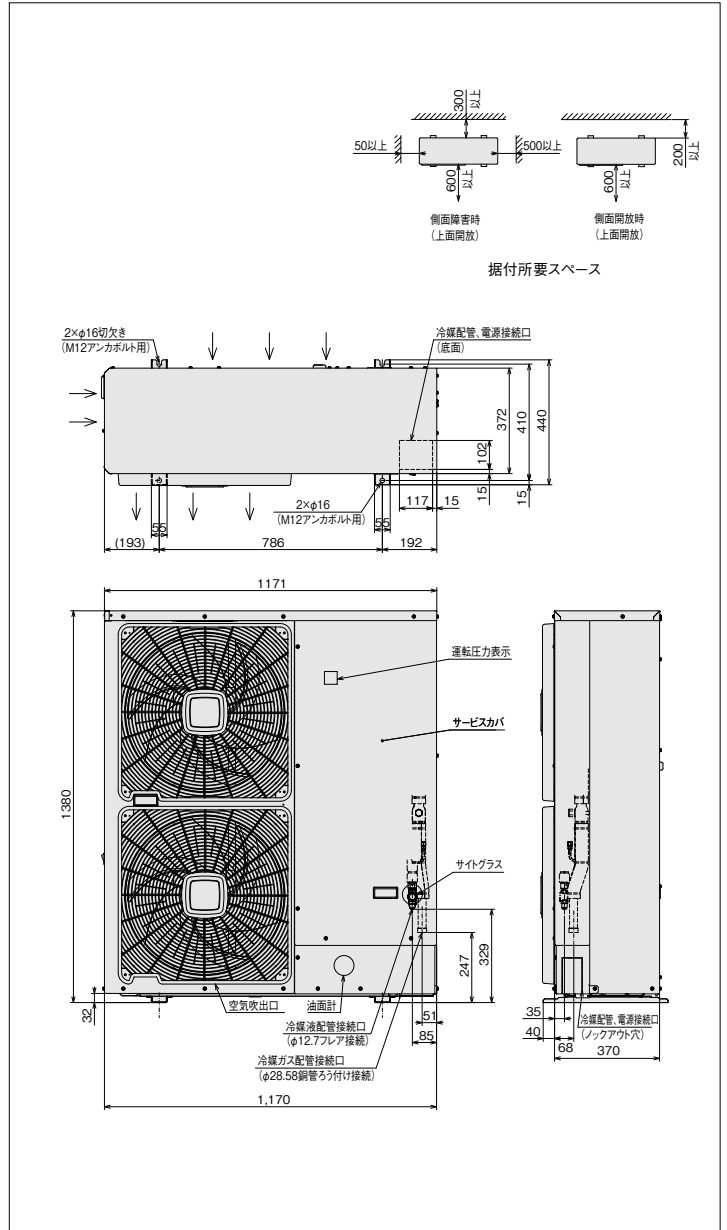
(50/60Hz)

項目(単位)		型式	KX-T6AMV	
使用冷媒(封入量)		—	R448A/0(現地封入)	
吸入ガス圧力使用範囲		MPa	0.14~0.61	
蒸発温度使用範囲		°C	-20~10[-22~7]注(2)	
電源		—	三相 200V 50/60Hz	
性能	周囲温度	°C	32	
	蒸発温度	°C	-10	
	吸入ガス温度	°C	18	
	冷凍能力	kW	14.0(58Hz運転時)注(1) 【14.0(53Hz運転時)】注(2)	
	電気特性	消費電力	kW	5.47(58Hz運転時)注(1) 【5.18(53Hz運転時)】注(2)
		運転電流	A	17.4(58Hz運転時)注(1) 【16.4(53Hz運転時)】注(2)
力率		%	91注(1) 【91】注(2)	
法定冷凍能力		トン	2.60 注(3)	
高圧ガス保安法区分		—	届出不要	
外形	外装(マンセル記号)		— ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)	
	幅	mm	1,170	
	奥行	mm	370	
圧縮機	高さ	mm	1,380	
	定格出力	kW	4.5	
	吐出量	m <sup>3</sup> /h	23.4 注(3)	
冷却方式		—	冷媒液冷却方式	
運転範囲		Hz	20~65	
冷凍機油		—	ダフニーハーメチックオイルFVC32EA	
封入量		L	3.0	
凝縮器		—	多通路クロスフィン式	
送風機	型式×台数	—	φ544プロペラファン×2	
	風量(最大)	m <sup>3</sup> /min	144	
モーター		定格出力(極数)×台数	kW 0.2(10)×2	
受液器		内容積	L 13.5	
運転調整装置		運転スイッチ	— 運転/停止	
制御装置		凝縮圧力制御	— ファンスピード制御	
保護装置	高圧遮断装置		MPa 3.0 OFF	
	溶栓	口径	mm 4	
		溶解温度	°C 72	
	電流センサー(CT)設定値(圧縮機用)		A 32.5	
	吐出ガス過熱防止サーミスター		°C 110	
	配線用遮断器(圧縮機用)		A 40	
	ヒューズ	操作回路用	A 5	
		コンデンサーファンモーター用	A 5	
	その他の		— 逆相防止器	
	過冷却器		— 付 注(4)	
冷媒配管		ガス入口	mm φ28.58(ろう付け接続)	
		ガス出口	mm φ12.7(フレア接続)	
		ホットガス配管	mm φ15.88(ろう付け接続)	
質量		製品質量	kg 169	
		梱包質量	kg 177	
運転		音	dB(A) 50 注(5)	
内蔵		部品	— ドライヤー・サイトグラス	

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA 4019 : 2014 で測定した値になります。  
 (2) 【 】 内の表示は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。冷媒R448Aは同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒となります。  
 (3) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、インバーター圧縮機の最大運転周波数 65Hz 時の値を示します。  
 (4) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。  
 (5) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件:製品周囲温度32°C・蒸発温度-10°C・吸入ガス温度18°C・ファン特性低騒音モード・インバーター圧縮機運転周波数58Hz、測定位置:製品正面1m・高さ1mにおける値(Aスケール)を示します。実際の据付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

外形寸法図

(単位:mm)



※詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

●オプション部品

リモコンボックス	25ページを参照ください。
防雪フード	25ページを参照ください。
風向ガイド	25ページを参照ください。
吸込網	25ページを参照ください。
リニューアルフィルター	25ページを参照ください。

注(6) 配管長は50m以下にしてください。

〈強風が製品に当たる場所での設置について〉

逆風(プロペラファンに向かって吹く風)のない場所。屋根や周囲に建物がなく、強い風が製品に当たることが予想される場所には製品の吹出口に強い風が当たらないようにしてください。吹出口に強い風が当たる場合には防風壁などを設けてください。また突風などが当たりやすい屋上へ設置する場合には、転倒防止としてワイヤーで固定してください。

DCインバーターシングルタイプ[冷蔵用]

# KX-T7AMV

<呼称出力: 5.2kW>

JRA耐塩害仕様・JRA耐重塩害仕様もあります※



標準仕様表

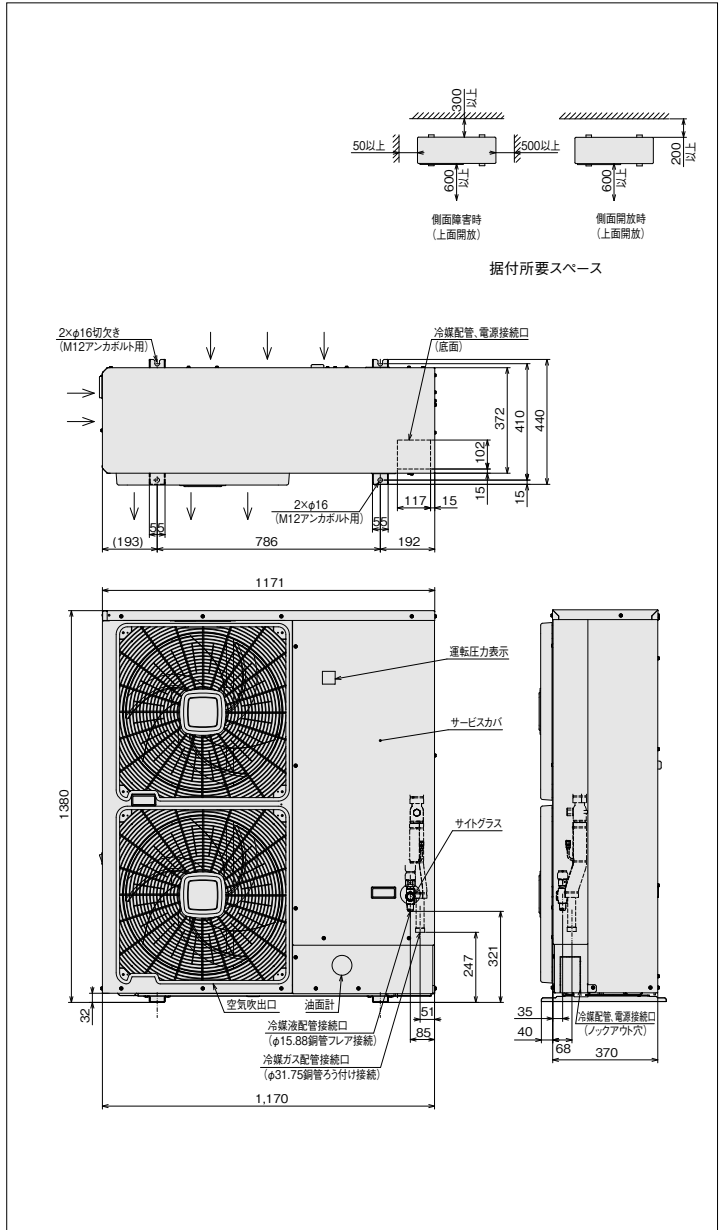
(50/60Hz)

項目(単位)		型式	KX-T7AMV	
使用冷媒(封入量)	—	R448A/O(現地封入)		
吸入ガス使用範囲	MPa	0.14~0.61		
蒸発温度使用範囲	°C	-20~10 [-22~7]注(2)		
電源	—	三相 200V 50/60Hz		
性能	周囲温度	°C	32	
	蒸発温度	°C	-10	
	吸入ガス温度	°C	18	
	電気特性	冷凍能力	kW	15.0(63Hz運転時)注(1) 【15.0(58Hz運転時)】注(2)
		消費電力	kW	5.92(63Hz運転時)注(1) 【5.65(58Hz運転時)】注(2)
		運転電流	A	18.6(63Hz運転時)注(1) 【17.9(58Hz運転時)】注(2)
力率	%	92注(1) 【91】注(2)		
法定冷凍能力	トン	2.80	注(3)	
高压ガス保安法区分	—	届出不要		
外形	外装(マンセル記号)	—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)	
	幅	mm	1,170	
	奥行	mm	370	
圧縮機	高さ	mm	1,380	
	定格出力	kW	5.2	
	吐出量	m <sup>3</sup> /h	25.2	注(3)
冷凍機油	冷却方式	—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲	Hz	20~70	
	種類	—	ダフニーハーメチックオイルFVC32EA	
凝縮器	封入量	L	3.0	
	型式	—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	φ544プロペラファン×2	
受液器	風量(最大)	m <sup>3</sup> /min	144	
	モーター	定格出力(極数)×台数	0.2(10)×2	
	内容積	L	13.5	
運転調整装置	運転スイッチ	—	運転/停止	
制御装置	凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御	
保護装置	高压遮断装置	MPa	3.0 OFF	
		口径	mm	4
	溶栓	溶解温度	°C	72
		電流センサー(CT)設定値(圧縮機用)	A	33.5
	吐出ガス過熱防止サーミスター	°C	110	
	配線用遮断器(圧縮機用)	A	40	
	ヒューズ	操作回路用	A	5
		コンデンサーファンモーター用	A	5
その他	—	逆相防止器		
過冷却器	—	付	注(4)	
冷媒配管	ガス入口	mm	φ31.75(ろう付け接続)	
	液出口	mm	φ15.88(フレア接続)	
	ホットガス配管	mm	φ15.88(ろう付け接続)	
質量	製品質量	kg	169	
梱包質量	kg	177		
運転騒音	音dB(A)	51	注(5)	
内蔵	部品	—	ドライヤー・サイトグラス	

注(1)仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA 4019 : 2014 で測定した値になります。  
 (2)【 】内の表示は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。冷媒R448Aは同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒となります。  
 (3)圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、インバーター圧縮機の最大運転周波数 70Hz 時の値を示します。  
 (4)液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要で。  
 (5)運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件:製品周囲温度32°C・蒸発温度-10°C・吸入ガス温度18°C・ファン特性低騒音モード・インバーター圧縮機運転周波数63Hz、測定位置:製品正面1m・高さ1mにおける値(Aスケール)を示します。実際の据付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

外形寸法図

(単位:mm)



※詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

●オプション部品

リモコンボックス	25ページを参照ください。
防雪フード	25ページを参照ください。
風向ガイド	25ページを参照ください。
吸込網	25ページを参照ください。
リニューアルフィルター	25ページを参照ください。

注(6) 配管長は50m以下にしてください。

〈強風が製品に当たる場所での設置について〉

逆風(プロペラファンに向かって吹く風)のない場所。屋根や周囲に建物がなく、強い風が製品に当たることが予想される場所には製品の吹出口に強い風が当たらないようにしてください。吹出口に強い風が当たる場合には防風壁などを設けてください。また突風などが当たりやすい屋上へ設置する場合には、転倒防止としてワイヤーで固定してください。

DCインバーターシングルタイプ[冷蔵用]

# KX-T8AMV

<呼称出力：6.0kW>

JRA耐塩害仕様・JRA耐重塩害仕様もあります※



標準仕様表

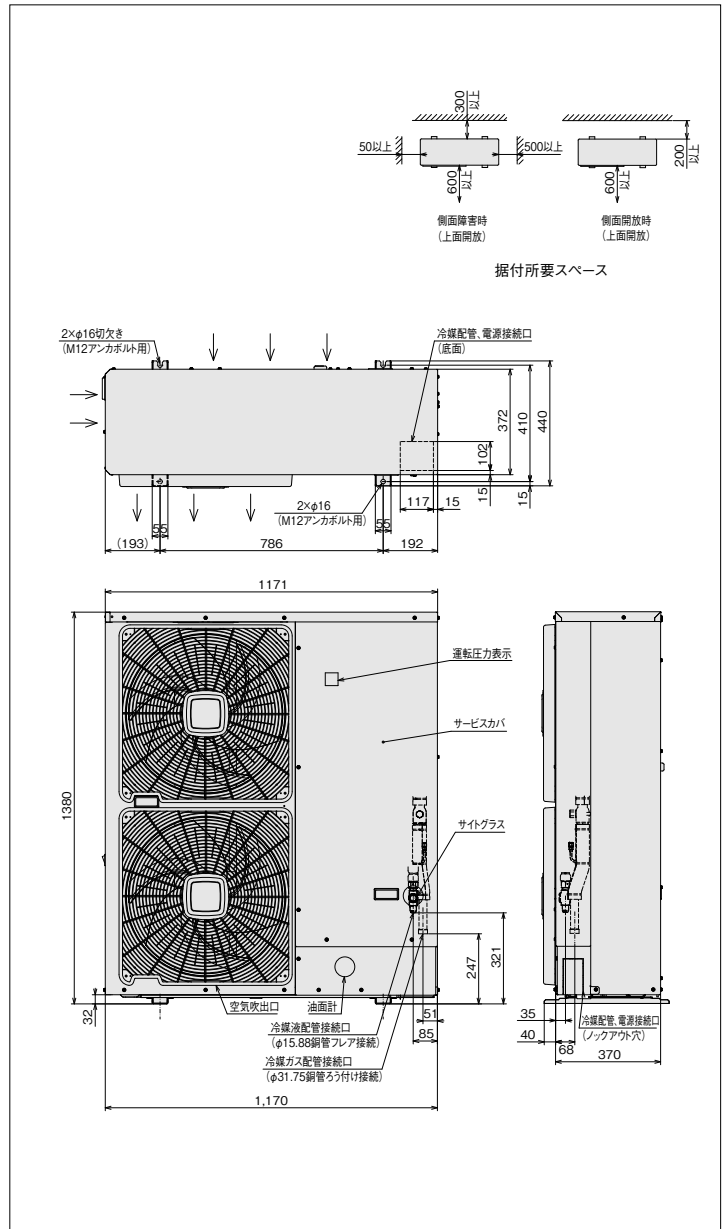
(50/60Hz)

項目(単位)		型式	KX-T8AMV	
使用冷媒(封入量)	—	R448A/O(現地封入)		
吸入ガス圧力使用範囲	MPa	0.14~0.61		
蒸発温度使用範囲	℃	-20~10 [-22~7]注(2)		
電源	—	三相 200V 50/60Hz		
性能	周囲温度	℃	32	
	蒸発温度	℃	-10	
	吸入ガス温度	℃	18	
	冷凍能力	kW	18.0(80Hz運転時)注(1) 【18.0(72Hz運転時)】注(2)	
	消費電力	kW	7.68(80Hz運転時)注(1) 【7.05(72Hz運転時)】注(2)	
電気特性	運転電流	A	23.7(80Hz運転時)注(1) 【21.8(72Hz運転時)】注(2)	
	力率	%	94注(1) 【93】注(2)	
法定冷凍能力	トン	3.60	注(3)	
高压ガス保安法区分	—	届出不要		
外形	外装(マンセル記号)	—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)	
	幅	mm	1,170	
	奥行	mm	370	
圧縮機	高さ	mm	1,380	
	定格出力	kW	6.0	
	吐出量	m <sup>3</sup> /h	32.4	注(3)
冷凍機油	冷却方式	—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲	Hz	20~90	
	種類	—	ダフニーハーメチックオイルFVC32EA	
凝縮器	封入量	L	3.0	
	型式	—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	φ544プロペラファン×2	
受液器	風量(最大)	m <sup>3</sup> /min	144	
	モーター	定格出力(極数)×台数	0.2(10)×2	
	内容積	L	13.5	
運転調整装置	運転スイッチ	—	運転/停止	
制御装置	凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御	
保護装置	高压遮断装置	MPa	3.0 OFF	
	溶栓	口径	mm	4
		溶解温度	℃	72
	電流センサー(CT)設定値(圧縮機用)	A	35.0	
	吐出ガス過熱防止サーミスター	℃	110	
	配線用遮断器(圧縮機用)	A	50	
	ヒューズ	操作回路用	A	5
コンデンサーファン用		A	5	
その他	—	—	逆相防止器	
過冷却器	—	—	付 注(4)	
冷媒配管	ガス入口	mm	φ31.75(ろう付け接続)	
	液出口	mm	φ15.88(フレア接続)	
	ホットガス配管	mm	φ15.88(ろう付け接続)	
質量	製品質量	kg	169	
梱包質量	kg	177		
運転音	音dB(A)	55	注(5)	
内蔵品	—	—	ドライヤー・サイトグラス	

注(1)仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA 4019 : 2014 で測定した値になります。  
 (2)【 】内の表示は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。冷媒R448Aは同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒となります。  
 (3)圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、インバーター圧縮機の最大運転周波数 90Hz 時の値を示します。  
 (4)液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。  
 (5)運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件:製品周囲温度32℃・蒸発温度-10℃・吸入ガス温度18℃・ファン特性低騒音モード・インバーター圧縮機運転周波数80Hz、測定位置:製品正面1m・高さ1mにおける値(Aスケール)を示します。実際の据付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

外形寸法図

(単位:mm)



※詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

●オプション部品

リモコンボックス	25ページを参照ください。
防雪フード	25ページを参照ください。
風向ガイド	25ページを参照ください。
吸込網	25ページを参照ください。
リニューアルフィルター	25ページを参照ください。
高調波抑制部品(アクティブフィルター)	26ページを参照ください。

注(6)配管長は50m以下にしてください。

〈強風が製品に当たる場所での設置について〉

逆風(プロペラファンに向かって吹く風)のない場所。屋根や周囲に建物がなく、強い風が製品に当たることが予想される場所には製品の吹出口に強い風が当たらないようにしてください。吹出口に強い風が当たる場合は防風壁などを設けてください。また突風などが当たりやすい屋上へ設置する場合には、転倒防止としてワイヤーで固定してください。

DCインバーターシングルタイプ[冷蔵用]

# KX-T10AMV

<呼称出力：7.4kW>

JRA耐塩害仕様・JRA耐重塩害仕様もあります※



標準仕様表

(50/60Hz)

項目(単位)		型式	KX-T10AMV	
使用冷媒(封入量)	—	R448A/0(現地封入)		
吸入ガス圧力使用範囲	MPa	0.14~0.61		
蒸発温度使用範囲	℃	-20~10[-22~7]注(2)注(5)		
電源	—	三相 200V 50/60Hz		
性能	周囲温度	℃	32	
	蒸発温度	℃	-10	
	吸入ガス温度	℃	18	
	冷凍能力	kW	22.5(90Hz運転時)注(1) 【25.0(90Hz運転時)】注(2)	
		電気特性	消費電力 kW	11.5(90Hz運転時)注(1) 【11.9(90Hz運転時)】注(2)
	運転電流 A	34.6(90Hz運転時)注(1) 【36.0(90Hz運転時)】注(2)		
	力率 %	96注(1) 【95】注(2)		
法定冷凍能力	トン	4.77	注(3)	
高圧ガス保安法区分	—	届出不要		
外形	外装(マンセル記号)	—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)	
	幅	mm	950	
	奥行	mm	765	
圧縮機	高さ	mm	1,800	
	定格出力	kW	7.4	
	吐出量	m <sup>3</sup> /h	42.93	注(3)
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式	
凝縮器	運転範囲	Hz	30~110	
	クラックケースヒーター	kW	0.082	
	種類	—	ダフニーハーメチックオイルFVC32EA	
	封入量	L	7.0	
送風機	型式×台数	—	多通路クロスフィン式	
	風量(最大)	m <sup>3</sup> /min	φ644プロペラファン×1 206	
	モーター	定格出力(極数)×台数	kW	0.59(8)×1
受液器	内容積	L	20.0	
運転調整装置	運転スイッチ	—	運転/停止	
制御装置	凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御	
保護装置	高圧遮断装置	MPa	3.0 OFF	
		溶栓	口径 mm	4
		溶解温度	℃	72
	過電流保護設定値(圧縮機用)	A	47.0	
	吐出ガス過熱防止サーミスター	℃	110	
	ヒューズ	動力回路用	A	80
		操作回路用	A	5
	コンデンサーファン用	A	10	
その他	—	逆相防止器		
過冷却器	—	付	注(6)	
冷媒配管	液入口	mm	φ31.75(ろう付け接続)	
	液出口	mm	φ15.88(フレア接続)	
	ホットガス配管	mm	φ25.4(ろう付け接続)	
製品質量	kg	278		
梱包質量	kg	286		
運転音	dB(A)	62(56.5)	注(7)	
内蔵部品	—	ドライヤー・サイトグラス		

注(1)仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA 4019 : 2014 で測定した値になります。

(2)【 】内の表示は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。冷媒R448Aは同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒となります。

(3)圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大運転周波数 110Hz 時の値を示します。

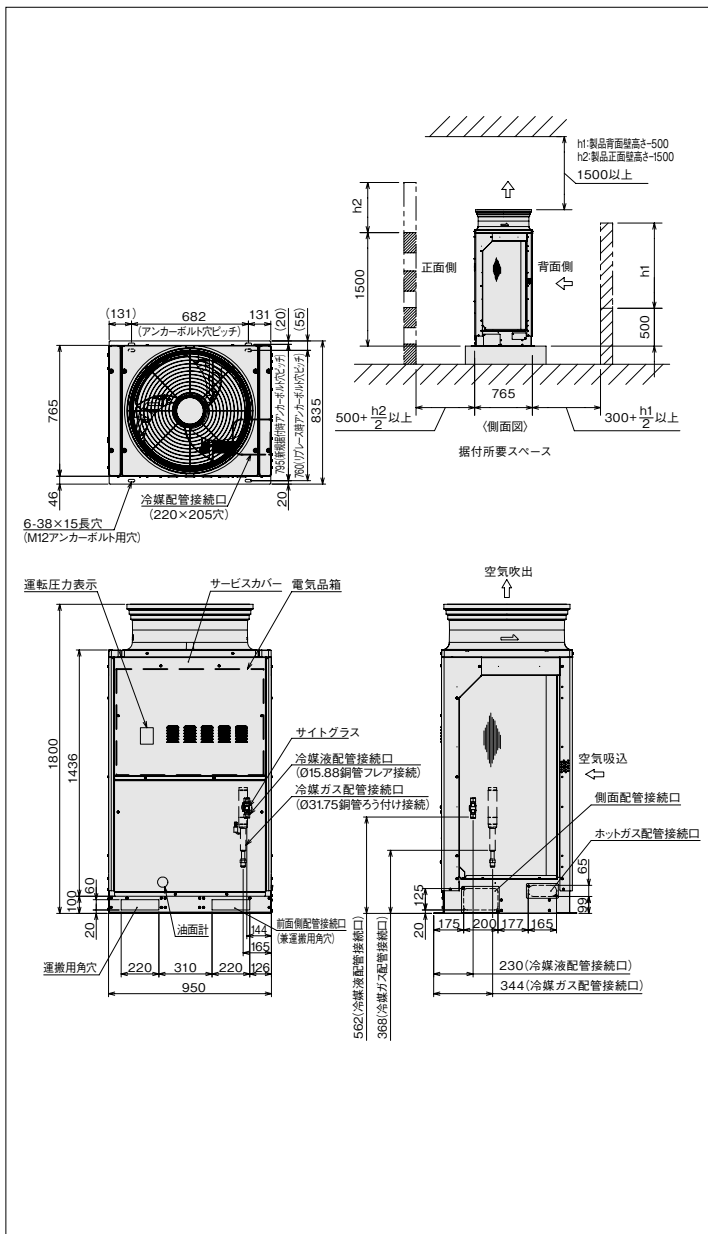
(4)性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数 90Hz 時の値を示します。

(5)蒸発温度 -5℃ を超える運転域では、運転上限周波数が制限されます。

(6)液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。

外形寸法図

(単位:mm)



※詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

●オプション部品

リモコンボックス	25ページを参照ください。
防雪フード	25ページを参照ください。
吸込網	25ページを参照ください。
リニューアルフィルター	25ページを参照ください。
高調波抑制部品(アクティブフィルター)	26ページを参照ください。

注(7)運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件:製品周囲温度32℃・蒸発温度-10℃・吸入ガス温度18℃・ファン特性低騒音モード・インバーター圧縮機運転周波数90Hz、測定位置:製品正面1m・高さ1mにおける値(Aスケール)を示します。また、()内は夜間など周囲温度が25℃以下となった場合の値(Aスケール)を示します。実際の据付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。



DCインバーターマルチタイプ[冷蔵用]

# KX-TM12AMV

<呼称出力：4.5kW×2>

JRA耐塩害仕様・JRA耐重塩害仕様もあります※



標準仕様表

(50/60Hz)

項目(単位)		型式	KX-TM12AMV	
使用冷媒(封入量)	—		R448A/0(現地封入)	
吸入ガス圧力使用範囲	MPa		0.14~0.61	
蒸発温度使用範囲	°C		-20~-10[-22~7]注(2)注(5)	
電源	—		三相 200V 50/60Hz	
性能	周囲温度	°C	32	
	蒸発温度	°C	-10	
	吸入ガス温度	°C	18	
	電気特性	冷凍能力	kW	28.0(51Hz×2運転時)注(1) 【30.0(51Hz×2運転時)注(2)】
		消費電力	kW	11.9(51Hz×2運転時)注(1) 【12.2(51Hz×2運転時)注(2)】
		運転電流	A	36.9(51Hz×2運転時)注(1) 【38.7(51Hz×2運転時)注(2)】
力率	%	93注(1) 【91】注(2)		
法定冷凍能力	トン		5.38 注(3)	
高压ガス保安法区分	—		届出不要	
外形	外装(マンセル記号)	—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)	
	幅	mm	2,000	
	奥行	mm	765	
高さ	mm	1,800		
圧縮機	定格出力	kW	4.5×2	
	吐出量	m³/h	24.19×2 注(3)	
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲	Hz	30~62	
クラックケースヒーター	kW		0.082×2	
冷凍機油	種類	—	ダフニーハーメチックオイルFVC32EA	
	封入量	L	10.0	
凝縮器	型式	—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	φ644プロペラファン×2	
	風量(最大)	m³/min	412	
モーター	定格出力(極数)×台数	kW	0.59(8)×2	
受液器	内容積	L	20.0×2	
運転調整装置	運転スイッチ	—	運転/停止	
制御装置	凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御	
保護装置	高压遮断装置	MPa	3.0 OFF	
	溶栓	口径	mm	4
		溶解温度	°C	72
	過電流保護設定値(圧縮機用)	A	47.0	
	吐出ガス過熱防止サーミスター	°C	110	
	ヒューズ	動力回路用	A	80
		操作回路用	A	5
コンデンサーファン用		A	10	
その他	—		逆相防止器	
過冷却器	—		付 注(6)	
ガス入口	mm		φ38.1(ろう付け接続)	
液出口	mm		φ19.05(ろう付け接続)	
ホットガス配管	mm		φ31.75(ろう付け接続)	
製品質量	kg		502	
梱包質量	kg		516	
運転音	dB(A)		50(49.5) 注(7)	
内蔵品	—		ドライヤー・サイトグラス	

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA 4019 : 2014 で測定した値になります。

(2) 【 】 内の表示は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。冷媒R448Aは同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒となります。

(3) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大運転周波数 62Hz 時の値を示します。

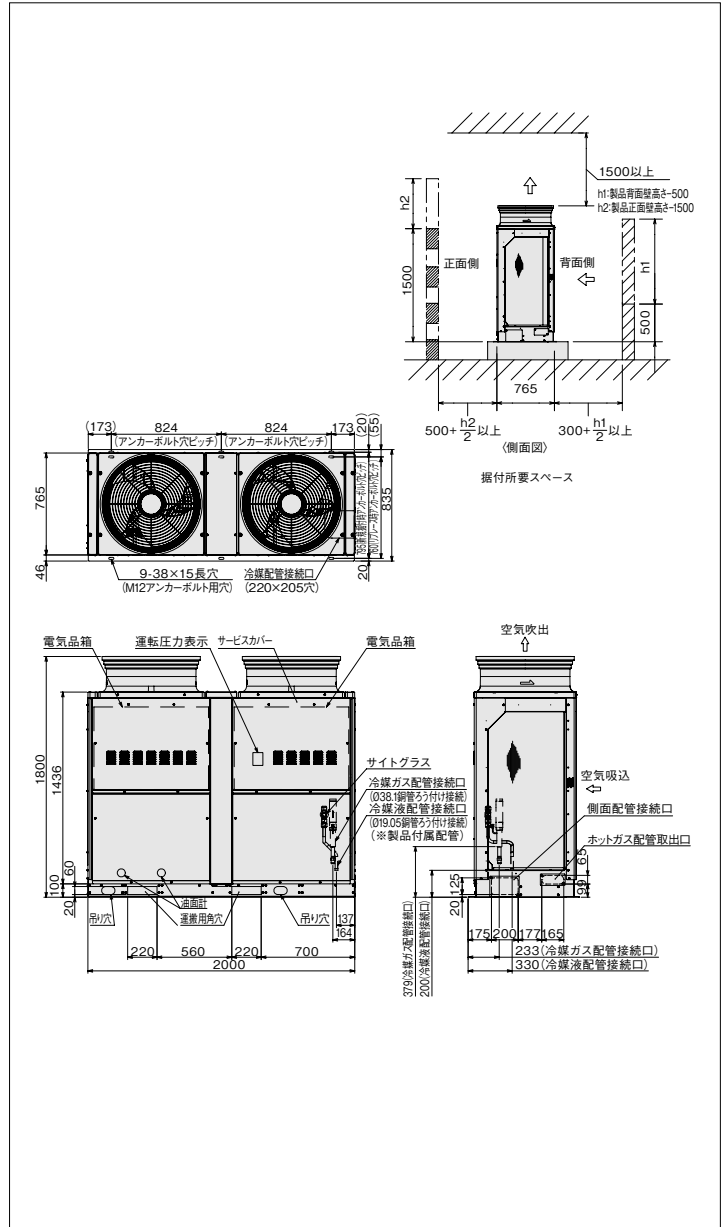
(4) 性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数 51Hz 時の値を示します。

(5) 蒸発温度 -5°C を超える運転域では、運転上限周波数が制限されます。

(6) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。

外形寸法図

(単位:mm)



※詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

●オプション部品

リモコンボックス	25ページを参照ください。
防雪フード	25ページを参照ください。
吸込網	25ページを参照ください。
リニューアルフィルター	25ページを参照ください。
高調波抑制部品(アクティブフィルター)	26ページを参照ください。

注(7) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件:製品周囲温度32°C・蒸発温度-10°C・吸入ガス温度18°C・ファン特性低騒音モード・全インバーター圧縮機運転周波数51Hz、測定位置:製品正面1m・高さ1mにおける値(アスケール)を示します。また、( )内は夜間など周囲温度が25°C以下となった場合の値(アスケール)を示します。実際の据付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターマルチタイプ[冷蔵用]

# KX-TM16AMV

<呼称出力：6.0kW×2>

JRA耐塩害仕様・JRA耐重塩害仕様もあります※



標準仕様表

(50/60Hz)

項目(単位)		型式	KX-TM16AMV	
使用冷媒(封入量)	—	R448A/O(現地封入)		
吸入ガス圧力使用範囲	MPa	0.14~0.61		
蒸発温度使用範囲	°C	-20~10 [-22~7] 注(2)注(5)		
電源	—	三相 200V 50/60Hz		
性能	周囲温度	°C	32	
	蒸発温度	°C	-10	
	吸入ガス温度	°C	18	
	電気特性	冷凍能力	kW	37.5(77Hz×2運転時)注(1) 【42.5(77Hz×2運転時)注(2)】
		消費電力	kW	18.0(77Hz×2運転時)注(1) 【18.2(77Hz×2運転時)注(2)】
		運転電流	A	54.9(77Hz×2運転時)注(1) 【56.9(77Hz×2運転時)注(2)】
力率	%	95注(1) 【92】注(2)		
法定冷凍能力	トン	8.33	注(3)	
高压ガス保安法区分	—	届出不要		
外形	外装(マンセル記号)	—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)	
	幅	mm	2,000	
	奥行	mm	765	
高さ	mm	1,800		
圧縮機	定格出力	kW	6.0×2	
	吐出量	m³/h	37.46×2 注(3)	
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲	Hz	30~96	
クラックケースヒーター	kW	0.082×2		
冷凍機油	種類	—	ダフニーハーメチックオイルFVC32EA	
	封入量	L	10.0	
凝縮器	型式	—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	φ644プロペラファン×2	
	風量(最大)	m³/min	412	
モーター	定格出力(極数)×台数	kW	0.59(8)×2	
受液器	内容積	L	20.0×2	
運転調整装置	運転スイッチ	—	運転/停止	
制御装置	凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御	
保護装置	高压遮断装置	MPa	3.0 OFF	
	溶栓	口径	mm	4
		溶解温度	°C	72
	過電流保護設定値(圧縮機用)	A	47.0	
	吐出ガス過熱防止サーミスター	°C	110	
	ヒューズ	動力回路用	A	80
		操作回路用	A	5
コンデンサーファン用		A	10	
その他	—	逆相防止器		
過冷却器	—	付	注(6)	
冷媒配管	吸入口径	mm	φ38.1(ろう付け接続)	
液出口	mm	φ22.22(ろう付け接続)		
ホットガス配管	mm	φ31.75(ろう付け接続)		
製品質量	kg	502		
梱包質量	kg	516		
運転音	dB(A)	60(58)	注(7)	
内蔵品	—	ドライヤー・サイトグラス		

注(1)仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA 4019 : 2014 で測定した値になります。

(2)【 】内の表示は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。冷媒R448Aは同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒となります。

(3)圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大運転周波数96Hz時の値を示します。

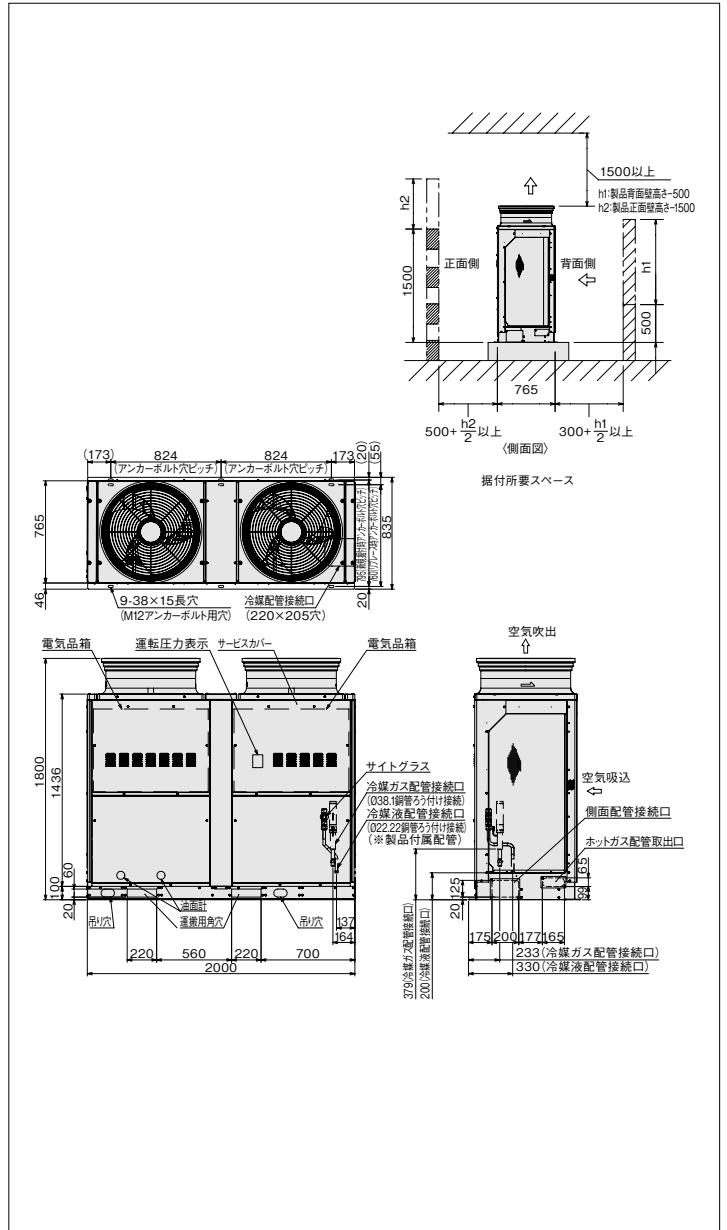
(4)性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数77Hz時の値を示します。

(5)蒸発温度-5°Cを超える運転域では、運転上限周波数が制限されます。

(6)液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。

外形寸法図

(単位:mm)



※詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

●オプション部品

リモコンボックス	25ページを参照ください。
防雪フード	25ページを参照ください。
吸込網	25ページを参照ください。
リニューアルフィルター	25ページを参照ください。
高調波抑制部品(アクティブフィルター)	26ページを参照ください。

注(7)運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件:製品周囲温度32°C・蒸発温度-10°C・吸入ガス温度18°C・ファン特性低騒音モード・全インバーター圧縮機運転周波数77Hz、測定位置:製品正面1m・高さ1mにおける値(アスケール)を示します。また、()内は夜間など周囲温度が25°C以下となった場合の値(アスケール)を示します。実際の掘付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターマルチタイプ[冷蔵用]

# KX-TM20AMV

<呼称出力：5.0kW×3>

JRA耐塩害仕様・JRA耐重塩害仕様もあります※



標準仕様表

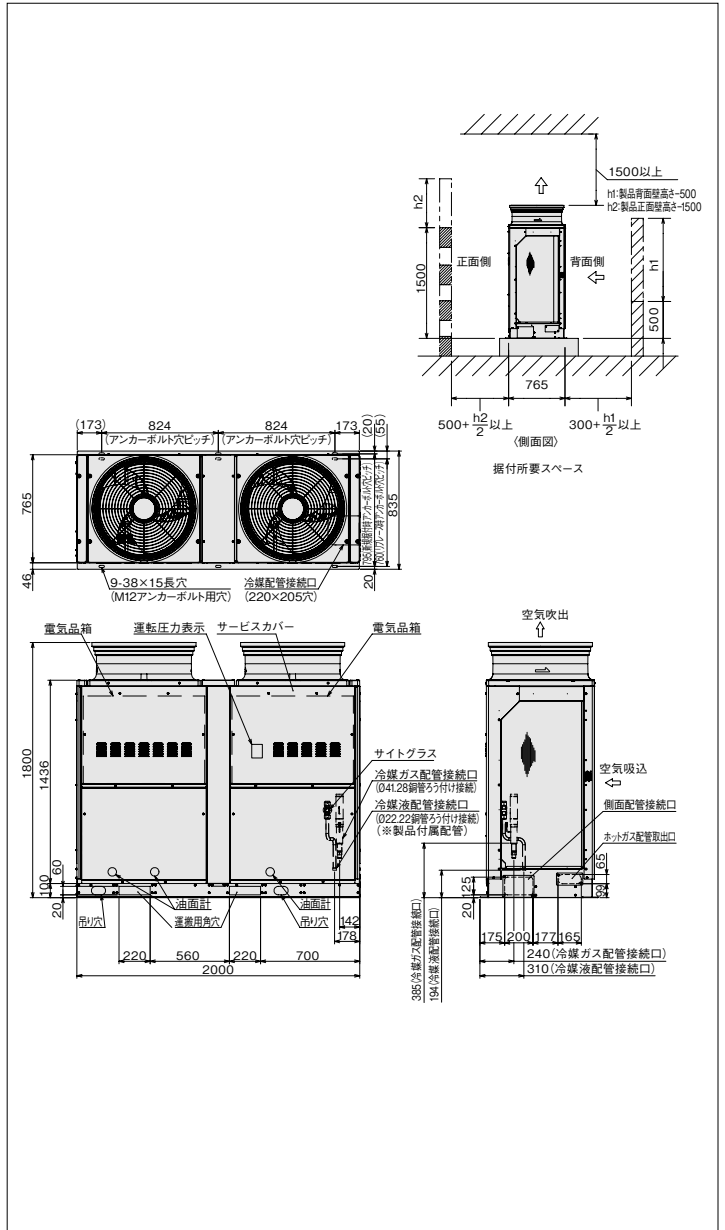
(50/60Hz)

項目(単位)		型式	KX-TM20AMV	
使用冷媒(封入量)	—	R448A/O(現地封入)		
吸入ガス圧力使用範囲	MPa	0.14~0.61		
蒸発温度使用範囲	℃	-20~10 [-22~7]注(5)		
電源	—	三相 200V 50/60Hz		
性能	周囲温度	℃	32	
	蒸発温度	℃	-10	
	吸入ガス温度	℃	18	
	冷凍能力	kW	47.5(63Hz×3運転時)注(1)	
			[53.0(63Hz×3運転時)]注(2)	
電気特性	消費電力	kW	22.6(63Hz×3運転時)注(1)	
			[23.4(63Hz×3運転時)]注(2)	
	運転電流	A	69.5(63Hz×3運転時)注(1)	
			[72.6(63Hz×3運転時)]注(2)	
力率	%	94注(1) [93]注(2)		
法定冷凍能力	トン	10.15	注(3)	
高圧ガス保安法区分	—	届出不要		
外形	外装(マンセル記号)	—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)	
	幅	mm	2,000	
	奥行	mm	765	
圧縮機	高さ	mm	1,800	
	定格出力	kW	5.0×3	
	吐出量	m³/h	30.44×3	注(3)
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲	Hz	30~78	
冷凍機油	クランクケースヒーター	kW	0.082×3	
	種類	—	ダフニー・ハーメックオイルFVC32EA	
凝縮器	封入量	L	12.0	
	型式	—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	φ644プロペラファン×2	
	風量(最大)	m³/min	412	
受液器	モーター	定格出力(極数)×台数	0.59(8)×2	
	内容積	L	22.0×2	
運転調整装置	運転スイッチ	—	運転/停止	
制御装置	凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御	
保護装置	高圧遮断装置	MPa	3.0 OFF	
		溶栓	口径	mm
		溶解温度	℃	72
	過電流保護設定値(圧縮機用)	A	47.0	
	吐出ガス過熱防止サーミスター	℃	110	
	ヒューズ	動力回路用	A	80
		操作回路用	A	5
		コンデンサーファン用	A	10
その他	—	逆相防止器		
過冷却器	—	付	注(6)	
冷媒配管	ガス入口	mm	φ41.28(ろう付け接続)	
	液出口	mm	φ22.22(ろう付け接続)	
	ホットガス配管	mm	φ38.1(ろう付け接続)	
製品質量	kg	595		
梱包質量	kg	609		
運転音	dB(A)	62(56.5)	注(7)	
内蔵品	—	ドライヤー・サイトグラス		

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデシシングユニット JRA 4019 : 2014 で測定した値になります。  
 (2) 【 】 内の表示は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。冷媒R448Aは同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒となります。  
 (3) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大運転周波数 78Hz 時の値を示します。  
 (4) 性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数 63Hz 時の値を示します。  
 (5) 蒸発温度 -5℃ を超える運転域では、運転上限周波数が制限されます。  
 (6) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。

外形寸法図

(単位:mm)



●オプション部品

リモコンボックス	25ページを参照ください。
防雪フード	25ページを参照ください。
吸込網	25ページを参照ください。
リニューアルフィルター	25ページを参照ください。
高調波抑制部品(アクティブフィルター)	26ページを参照ください。

注(7) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件:製品周囲温度32℃・蒸発温度-10℃・吸入ガス温度18℃・ファン特性低騒音モード・全インバーター圧縮機運転周波数63Hz、測定位置:製品正面1m・高さ1mにおける値(アステール)を示します。また、( )内は夜間など周囲温度が25℃以下となった場合の値(アステール)を示します。実際の据付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターマルチタイプ[冷蔵用]

# KX-TM26AMV

<呼称出力：6.5kW×3>

JRA耐塩害仕様・JRA耐重塩害仕様もあります※



標準仕様表

(50/60Hz)

項目(単位)		型式	KX-TM26AMV	
使用冷媒(封入量)	—	R448A/O(現地封入)		
吸入ガス圧力使用範囲	MPa	0.14~0.61		
蒸発温度使用範囲	°C	-20~10 [-22~7]注(2)注(5)		
電源	—	三相 200V 50/60Hz		
性能	周囲温度	°C	32	
	蒸発温度	°C	-10	
	吸入ガス温度	°C	18	
	冷凍能力	kW	56.0(77Hz×3運転時)注(1)	
		kW	[63.0(77Hz×3運転時)]注(2)	
	電気特性	消費電力	28.5(77Hz×3運転時)注(1)	
運転電流		86.9(77Hz×3運転時)注(1)		
力率		95注(1) [94]注(2)		
法定冷凍能力	トン	13.53	注(3)	
高压ガス保安法区分	—	届出不要		
外形	外装(マンセル記号)	—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)	
	幅	mm	2,000	
	奥行	mm	765	
圧縮機	高さ	mm	1,800	
	定格出力	kW	6.5×3	
	吐出量	m³/h	40.58×3	注(3)
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲	Hz	30~104	
	クランクケースヒーター	kW	0.082×3	
冷凍機油	種類	—	ダフニー・ハーメックオイルFVC32EA	
	封入量	L	12.0	
凝縮器	型式	—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	φ644プロペラファン×2	
	風量(最大)	m³/min	412	
モーター	定格出力(極数)×台数	kW	0.59(8)×2	
	受液器内容積	L	22.0×2	
運転調整装置	運転スイッチ	—	運転/停止	
制御装置	凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御	
保護装置	高压遮断装置	MPa	3.0 OFF	
		溶栓	口径	mm
	溶解温度	°C	72	
	過電流保護設定値(圧縮機用)	A	47.0	
	吐出ガス過熱防止サーミスター	°C	110	
		ヒューズ	動力回路用	A
	操作回路用	A	5	
	コンデンサーファン用	A	10	
その他	—	逆相防止器		
過冷却器	—	付	注(6)	
冷媒配管	ガス入口	mm	φ44.45(ろう付け接続)	
	液出口	mm	φ25.4(ろう付け接続)	
	ホットガス配管	mm	φ38.1(ろう付け接続)	
製品質量	kg	595		
梱包質量	kg	609		
運転音	dB(A)	64(59)	注(7)	
内蔵部品	—	ドライヤー・サイトグラス		

注(1)仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA 4019 : 2014 で測定した値になります。

(2)【 】内の表示は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。冷媒R448Aは同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒となります。

(3)圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大運転周波数104Hz時の値を示します。

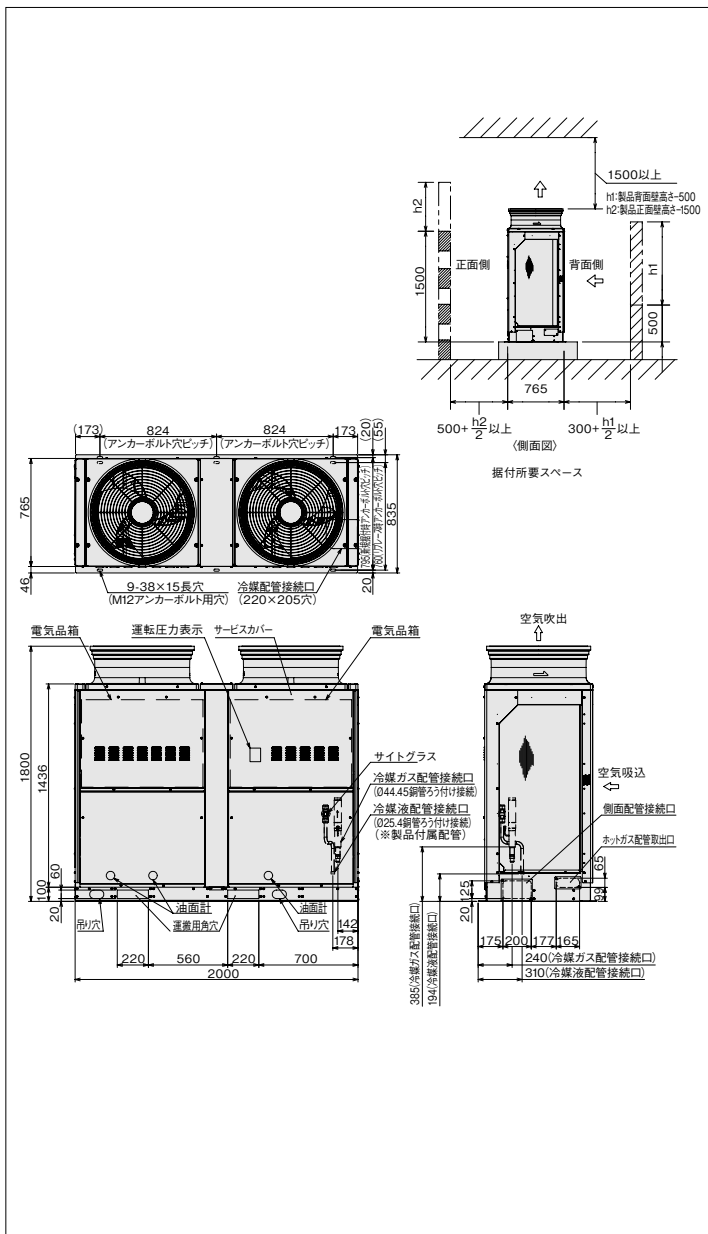
(4)性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数77Hz時の値を示します。

(5)蒸発温度-5°Cを超える運転域では、運転上限周波数が制限されます。

(6)液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。

外形寸法図

(単位:mm)



※詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

●オプション部品

リモコンボックス	25ページを参照ください。
防雪フード	25ページを参照ください。
吸込網	25ページを参照ください。
リニューアルフィルター	25ページを参照ください。
高調波抑制部品(アクティブフィルター)	26ページを参照ください。

注(7)運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件:製品周囲温度32°C・蒸発温度-10°C・吸入ガス温度18°C・ファン特性低騒音モード・全インバーター圧縮機運転周波数77Hz、測定位置:製品正面1m・高さ1mにおける値(アスケール)を示します。また、( )内は夜間など周囲温度が25°C以下となった場合の値(アスケール)を示します。実際の据付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターマルチタイプ[冷蔵用]

# KX-TM30AMV

<呼称出力：7.4kW×3>

JRA耐塩害仕様・JRA耐重塩害仕様もあります※



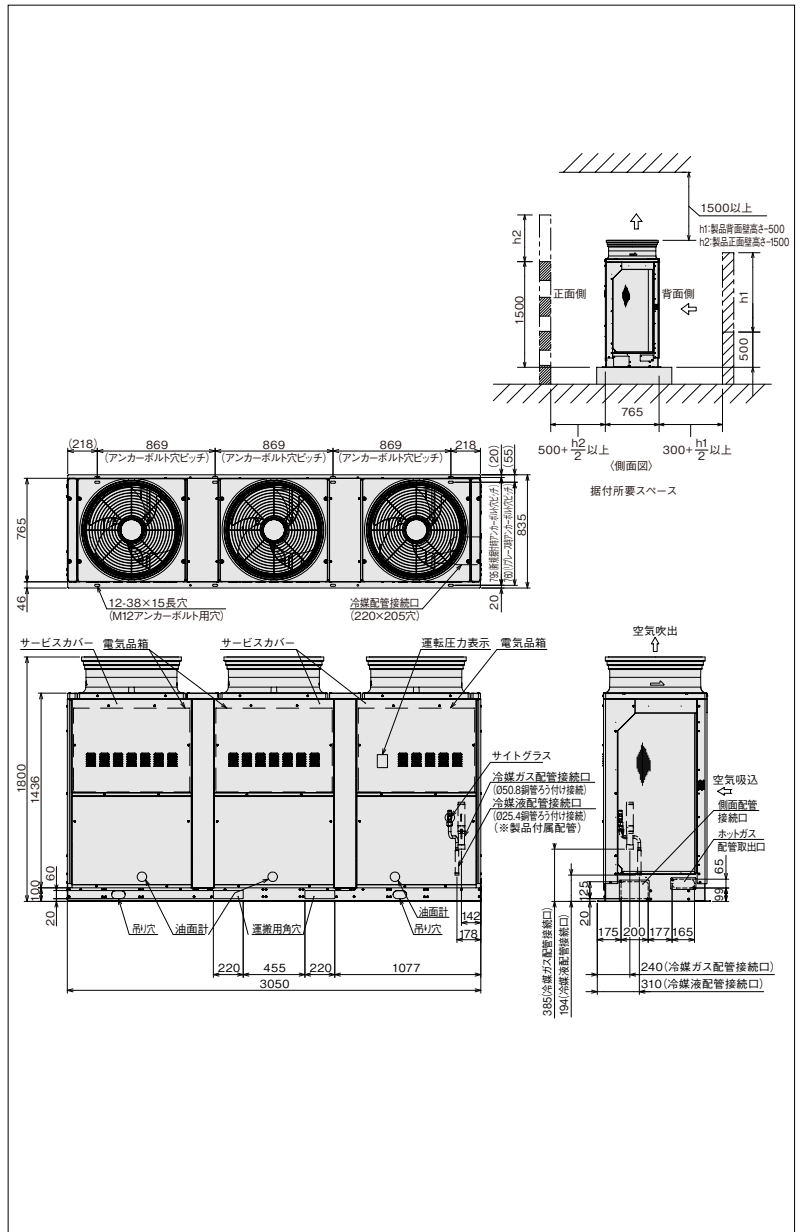
■標準仕様表

(50/60Hz)

項目(単位)		型式	KX-TM30AMV	
使用冷媒(封入量)		—	R448A/0(現地封入)	
吸入ガス圧力使用範囲		MPa	0.14~0.61	
蒸発温度使用範囲		℃	-20~10 [-22~7] 注(2)注(5)	
電源		—	三相 200V 50/60Hz	
性能	周囲温度	℃	32	
	蒸発温度	℃	-10	
	吸入ガス温度	℃	18	
	冷凍能力	kW	63.0[71.0] (89Hz×3運転時) 注(1)注(2)	
電気特性	消費電力	kW	34.8[36.2] (89Hz×3運転時) 注(1)注(2)	
	運転電流	A	106.5[110.5] (89Hz×3運転時) 注(1)注(2)	
	力率	%	95[95] (89Hz×3運転時) 注(1)注(2)	
法定冷凍能力		トン	14.31 注(3)	
高圧ガス保安法区分		—	届出不要	
外形	外装(マンセル記号)	—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)	
	幅	mm	3,050	
	奥行	mm	765	
圧縮機	高さ	mm	1,800	
	定格出力	kW	7.4×3	
	吐出量	m <sup>3</sup> /h	42.93×3 注(3)	
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲	Hz	30~110	
冷凍機油	クランクケースヒーター	kW	0.082×3	
	種類	—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA	
凝縮器	封入量	L	13.0	
	型式	—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	φ644プロペラファン×3	
	風量(最大)	m <sup>3</sup> /min	618	
受液器	定格出力(複数)×台数	kW	0.59(8)×3	
	内容積	L	20.0×3	
運転調整装置	運転スイッチ	—	運転/停止	
制御装置	凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御	
保護装置	高圧遮断装置	MPa	3.0 OFF	
	溶栓口	径 mm	4	
	溶解温度	℃	72	
	過電流保護設定値(圧縮機用)	A	47	
	吐出ガス過熱防止サーミスター	℃	110	
	ヒューズ	動力回路用	A	80
		操作回路用	A	5
その他	—	逆相防止器		
過冷却器	—	付 注(6)		
冷媒配管	ガス入口	mm	φ50.8(ろう付け接続)	
液出口	mm	φ25.4(ろう付け接続)		
ホットガス配管	mm	φ38.1(ろう付け接続)		
質量	製品質量	kg	755	
梱包質量	kg	777		
運転音	音 db(A)	62(60) 注(7)		
内蔵品	—	ドライヤー・サイトグラス		

■外形寸法図

(単位:mm)



※詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

●オプション部品

リモコンボックス	25ページを参照ください。
防雪フード	25ページを参照ください。
吸込網	25ページを参照ください。
リニューアルフィルター	25ページを参照ください。
高調波抑制部品(アクティブフィルター)	26ページを参照ください。

注(1) 仕様表の表示は一般社団法人 日本空調工業会 コンデンシングユニット JRA 4019:2014 で準拠しています。

(2) 【 】 内の表示は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。冷媒 R448A は同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒となります。

(3) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数 110Hz 時の値を示します。

(4) 性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数 89Hz 時の値を示します。

(5) 蒸発温度 -5℃ を超える運転域では、運転周波数が制限されます。

(6) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。

注(7) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件: 製品周囲温度 32℃、蒸発温度 -10℃、吸入ガス温度 18℃、ファン特性低騒音モード、全インバーター圧縮機運転周波数 89Hz、測定位置: 製品正面 1m、高さ 1m における値(A スケール)を示します。また、カッコ内は夜間などの周囲温度 25℃ 以下となった場合の値(A スケール)を示します。実際の据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターマルチタイプ[冷蔵用]

# KX-TM36AMV

<呼称出力：6.7kW×4>

JRA耐塩害仕様・JRA耐重塩害仕様もあります※



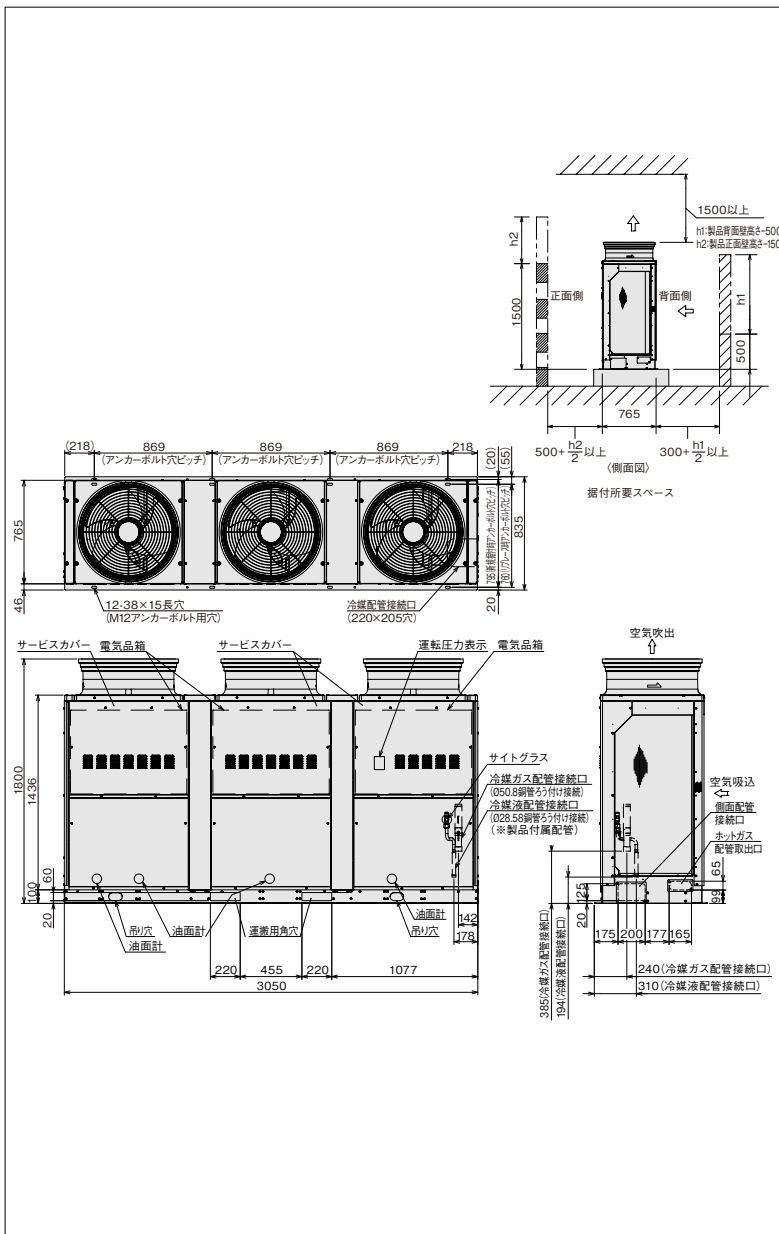
■標準仕様表

(50/60Hz)

項目(単位)		型式	KX-TM36AMV	
使用冷媒(封入量)		—	R448A/0(現地封入)	
吸入ガス圧力使用範囲		MPa	0.14~0.61	
蒸発温度使用範囲		℃	-20~10 [-22~7] 注(2)注(5)	
電源		—	三相 200V 50/60Hz	
性能	周囲温度	℃	32	
	蒸発温度	℃	-10	
	吸入ガス温度	℃	18	
	冷凍能力	kW	75.0[85.0] (78Hz×4運転時) 注(1)注(2)	
	電気特性	消費電力	kW	39.9[41.1] (78Hz×4運転時) 注(1)注(2)
	運転電流	A	121.8[126.9] (78Hz×4運転時) 注(1)注(2)	
	力率	%	95[94] (78Hz×4運転時) 注(1)注(2)	
法定冷凍能力		トン	17.00 注(3)	
高圧ガス保安法区分		—	届出不要	
外形	外装(マンセル記号)	—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)	
	幅	mm	3,050	
	奥行	mm	765	
圧縮機	高さ	mm	1,800	
	定格出力	kW	6.7×4	
	吐出量	m <sup>3</sup> /h	38.24×4 注(3)	
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲	Hz	30~98	
冷凍機油	クランクケースヒーター	kW	0.082×4	
	種類	—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA	
凝縮器	封入量	L	14.0	
	型式	—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	—	φ644プロペラファン×3
	風量(最大)	m <sup>3</sup> /min	—	618
	モーター	定格出力(極数)×台数	kW	0.59(8)×3
受液器内容積		L	22.0×3	
運転調整装置		運転スイッチ	—	運転/停止
制御装置		凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御
保護装置	高圧遮断装置		MPa	3.0 OFF
	溶栓口	口径	mm	4
		溶解温度	℃	72
	過電流保護設定値(圧縮機用)		A	47
	吐出ガス過熱防止サーミスター		℃	110
	ヒューズ	動力回路用	A	80
		操作回路用	A	5
コンデンサー用		A	10	
その他		—	逆相防止器	
過冷却器		—	付 注(6)	
ガス入口		mm	φ50.8(ろう付け接続)	
液出口		mm	φ28.58(ろう付け接続)	
ホットガス配管		mm	φ38.1(ろう付け接続)	
製品質量		kg	840	
梱包質量		kg	862	
運転音		db(A)	64(61) 注(7)	
内蔵品		—	ドライヤー・サイトグラス	

■外形寸法図

(単位:mm)



※詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

●オプション部品

リモコンボックス	25ページを参照ください。
防雪フード	25ページを参照ください。
吸込網	25ページを参照ください。
リニューアルフィルター	25ページを参照ください。
高調波抑制部品(アクティブフィルター)	26ページを参照ください。

注(7) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度 32℃、蒸発温度 -10℃、吸入ガス温度 18℃、ファン特性低騒音モード、全インバーター圧縮機運転周波数 78Hz、測定位置：製品正面 1m、高さ 1m における値(Aスケール)を示します。また、カッコ内は夜間などの周囲温度 25℃以下となった場合の値(Aスケール)を示します。実際の据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

注(1) 仕様表の表示は一般社団法人 日本空調工業会 コンデンシングユニット JRA 4019：2014 で準拠しています。

(2) 【 】 内の表示は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。冷媒 R448A は同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒となります。

(3) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数 98Hz 時の値を示します。

(4) 性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数 78Hz 時の値を示します。

(5) 蒸発温度 -5℃ を超える運転域では、運転周波数が制限されます。

(6) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。

DCインバーターマルチタイプ[冷蔵用]

# KX-TM40AMV

<呼称出力：7.4kW×4>

JRA耐塩害仕様・JRA耐重塩害仕様もあります※



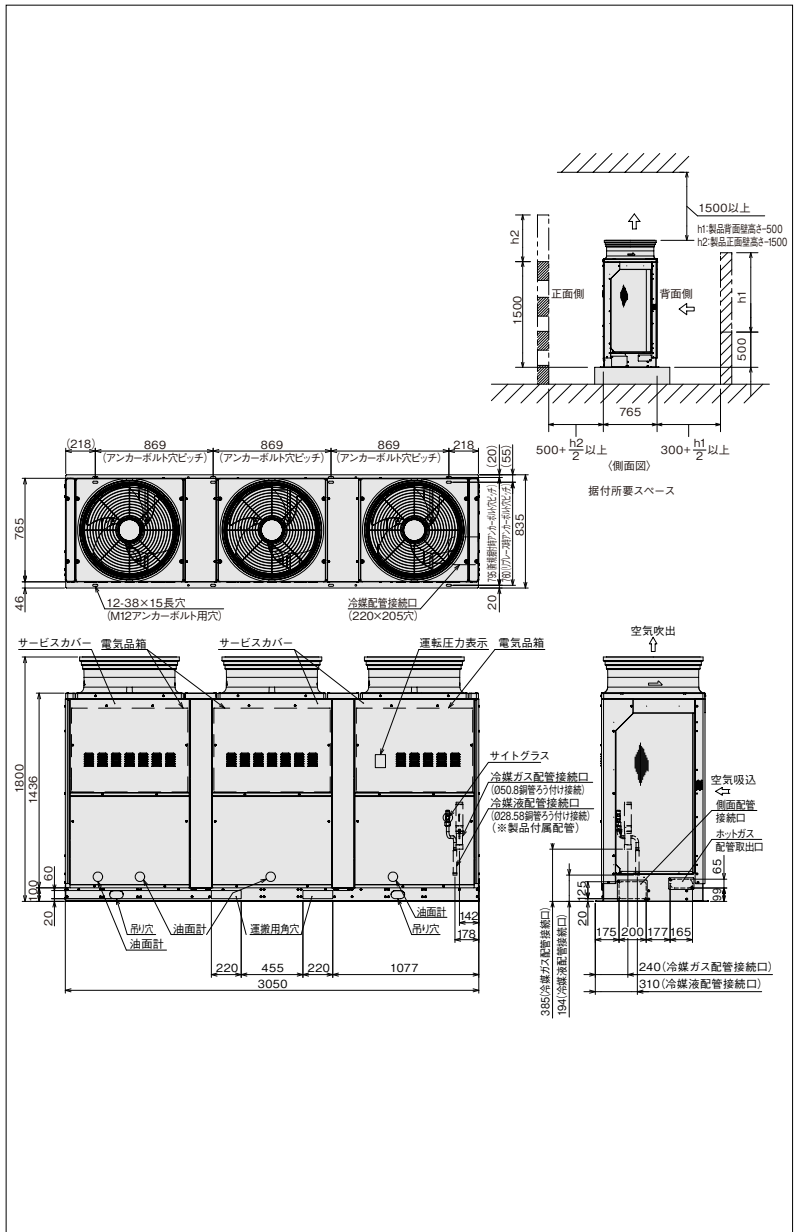
■標準仕様表

(50/60Hz)

項目(単位)		型式	KX-TM40AMV	
使用冷媒(封入量)		—	R448A/0(現地封入)	
吸入ガス圧力使用範囲		MPa	0.14~0.61	
蒸発温度使用範囲		℃	-20~-10 [-22~7] 注(2)注(5)	
電源		—	三相 200V 50/60Hz	
性能	周囲温度	℃	32	
	蒸発温度	℃	-10	
	吸入ガス温度	℃	18	
	冷凍能力	kW	85.0[95.0] (96Hz×4運転時) 注(1)注(2)	
	電気特性	消費電力	kW	49.2[51.2] (96Hz×4運転時) 注(1)注(2)
運転電流		A	154.8[160.7] (96Hz×4運転時) 注(1)注(2)	
力率		%	92[92] (96Hz×4運転時) 注(1)注(2)	
法定冷凍能力		トン	19.08 注(3)	
高圧ガス保安法区分		—	届出不要	
外形	外装(マンセル記号)	—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)	
	幅	mm	3,050	
	奥行	mm	765	
圧縮機	高さ	mm	1,800	
	定格出力	kW	7.4×4	
	吐出量	m <sup>3</sup> /h	42.93×4 注(3)	
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲	Hz	30~110	
	クランクケースヒーター	kW	0.082×4	
冷媒油	種類	—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA	
	封入量	L	14.0	
	型式	—	多通路クロスフィン式	
凝縮器	送風機	型式×台数	φ644プロペラファン×3	
	風量(最大)	m <sup>3</sup> /min	618	
受液器	定格出力(複数)×台数	kW	0.59(8)×3	
	内容積	L	22.0×3	
運転調整装置	運転スイッチ	—	運転/停止	
制御装置	凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御	
保護装置	高圧遮断装置	MPa	3.0 OFF	
	溶栓口	口径	mm	4
		溶解温度	℃	72
	過電流保護設定値(圧縮機用)	A	47	
	吐出ガス過熱防止サーミスター	℃	110	
	ヒューズ	動力回路用	A	80
		操作回路用	A	5
その他	—	—	逆相防止器	
過冷却器	—	—	付 注(6)	
冷媒配管	ガス入口	mm	φ50.8(ろう付け接続)	
	液出口	mm	φ28.58(ろう付け接続)	
	ホットガス配管	mm	φ38.1(ろう付け接続)	
質量	製品質量	kg	840	
梱包質量	kg	862		
運転音	音 db(A)	65(62) 注(7)		
内蔵品	—	—	ドライヤー・サイトグラス	

■外形寸法図

(単位:mm)



※詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

●オプション部品

リモコンボックス	25ページを参照ください。
防雪フード	25ページを参照ください。
吸込網	25ページを参照ください。
リニューアルフィルター	25ページを参照ください。
高調波抑制部品(アクティブフィルター)	26ページを参照ください。

注(1)仕様表の表示は一般社団法人 日本空調工業会 コンデンシングユニット JRA 4019:2014 で準拠しています。

(2)【 】内の表示は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。冷媒 R448A は同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒となります。

(3)圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数 110Hz 時の値を示します。

(4)性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数 96Hz 時の値を示します。

(5)蒸発温度 -5℃ を超える運転域では、運転周波数が制限されます。

(6)液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。

注(7)運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件:製品周囲温度 32℃、蒸発温度 -10℃、吸入ガス温度 18℃、ファン特性低騒音モード、全インバーター圧縮機運転周波数 96Hz、測定位置:製品正面 1m、高さ 1m における値(A スケール)を示します。また、カッコ内は夜間などの周囲温度 25℃ 以下となった場合の値(A スケール)を示します。実際の据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターシングルタイプ[冷凍・冷蔵用]

# KX-T10AV

<呼称出力：7.4kW>

JRA耐塩害仕様・JRA耐重塩害仕様もあります※



標準仕様表

(50/60Hz)

項目(単位)		型式	KX-T10AV	
使用冷媒(封入量)	—	R448A/0(現地封入)		
吸入ガス圧力使用範囲	MPa	—	-0.01~0.37	
蒸発温度使用範囲	°C	—	-42~-3 [-45~-5]注(2)注(5)	
電源	—	三相	200V 50/60Hz	
性能	周囲温度	°C	32	
	蒸発温度	°C	-40	
	吸入ガス温度	°C	18	
	冷凍能力	kW	7.10(100Hz運転時)注(1)	
			[8.00(100Hz運転時)]注(2)	
	電気特性	消費電力	kW	8.98(100Hz運転時)注(1)
			[8.98(100Hz運転時)]注(2)	
運転電流		A	28.0(100Hz運転時)注(1)	
			[28.0(100Hz運転時)]注(2)	
	力率	%	93注(1) [93]注(2)	
法定冷凍能力	トン	—	4.77 注(3)	
高压ガス保安法区分	—	—	届出不要	
外形	外装(マンセル記号)	—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)	
	幅	mm	950	
	奥行	mm	765	
圧縮機	定格出力	kW	7.4	
	吐出量	m <sup>3</sup> /h	42.93 注(3)	
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲	Hz	30~110	
冷凍機油	クラックケースヒーター	kW	0.082	
	種類	—	ダフニーハーメチックオイルFVC32EA	
凝縮器	封入量	L	7.0	
	型式	—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	φ644プロペラファン×1	
送風機	風量(最大)	m <sup>3</sup> /min	206	
	モーター	定格出力(極数)×台数	0.59(8)×1	
受液器	内容積	L	20.0	
運転調整装置	運転スイッチ	—	運転/停止	
制御装置	凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御	
保護装置	高压遮断装置	MPa	3.0 OFF	
	溶栓	口径	mm	4
		溶解温度	°C	72
	過電流保護設定値(圧縮機用)	A	47.0	
	吐出ガス過熱防止サーミスター	°C	110	
	ヒューズ	動力回路用	A	80
		操作回路用	A	5
コンデンサーファン用		A	10	
その他	—	—	逆相防止器	
過冷却器	—	—	付 注(6)	
冷媒配管	ガス入口	mm	φ31.75(ろう付け接続)	
	液出口	mm	φ15.88(フレア接続)	
	ホットガス配管	mm	φ25.4(ろう付け接続)	
製品質量	kg	—	278	
梱包質量	kg	—	286	
運転音	dB(A)	—	55(54) 注(7)	
内蔵品	—	—	ドライヤー・サイトグラス	

注(1)仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA 4019 : 2014 で測定した値になります。

(2)【 】内の表示は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。冷媒R448Aは同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒となります。

(3)圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大運転周波数110Hz時の値を示します。

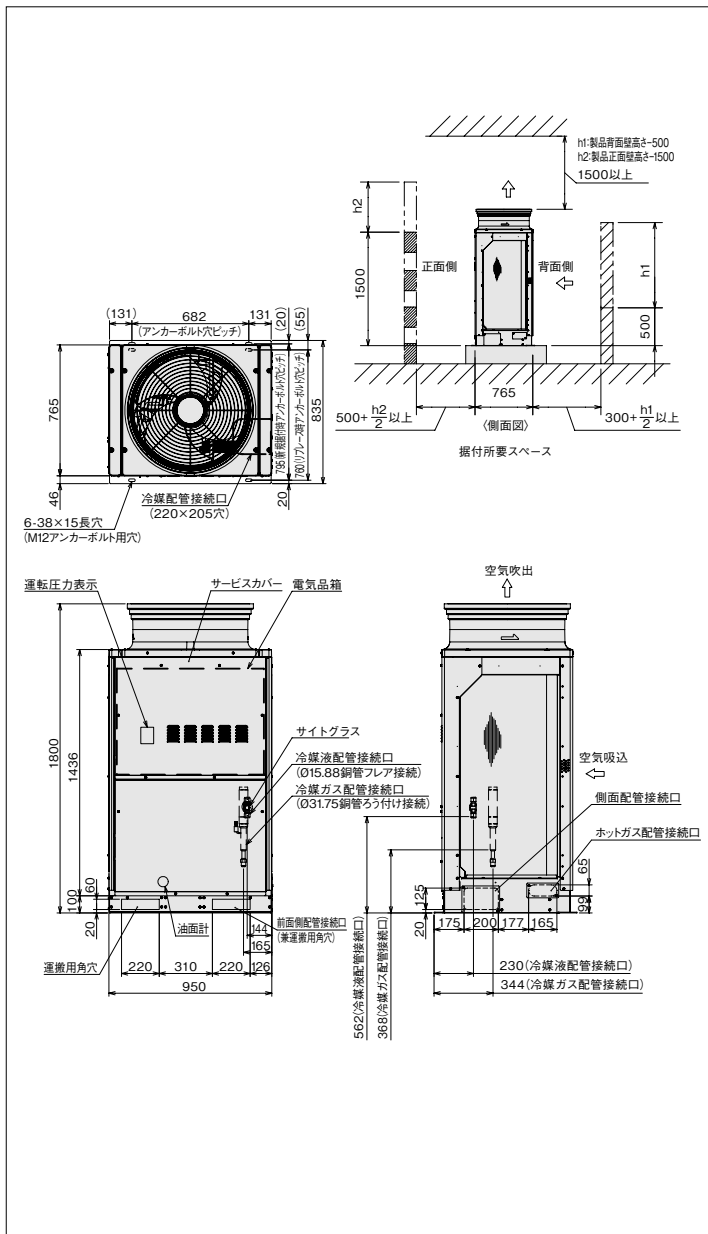
(4)性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数100Hz時の値を示します。

(5)蒸発温度-25℃を超える運転域では運転上限周波数が制限されます。

(6)液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。

外形寸法図

(単位:mm)



※詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

●オプション部品

リモコンボックス	25ページを参照ください。
防雪フード	25ページを参照ください。
吸込網	25ページを参照ください。
リニューアルフィルター	25ページを参照ください。
高調波抑制部品(アクティブフィルター)	26ページを参照ください。

注(7)運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件:製品周囲温度32℃・蒸発温度-40℃・吸入ガス温度18℃・ファン特性低騒音モード・インバーター圧縮機運転周波数100Hz、測定位置:製品正面1m・高さ1mにおける値(Aスケール)を示します。また、()内は夜間など周囲温度が25℃以下となった場合の値(Aスケール)を示します。実際の据付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。



DCインバーターマルチタイプ[冷凍・冷蔵用]

# KX-TM12AV

<呼称出力：4.5kW×2>

JRA耐塩害仕様・JRA耐重塩害仕様もあります※



標準仕様表

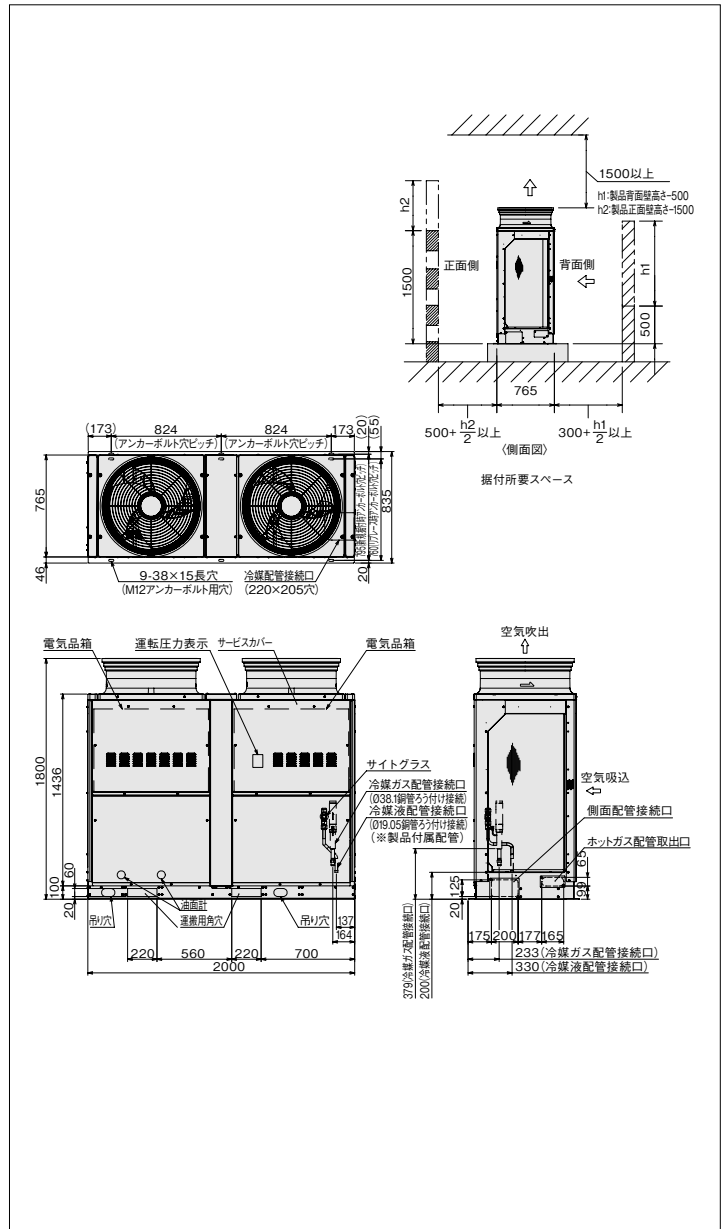
(50/60Hz)

項目(単位)		型式	KX-TM12AV	
使用冷媒(封入量)	—		R448A/0(現地封入)	
吸入ガス圧力使用範囲	MPa		-0.01~0.37	
蒸発温度使用範囲	℃		-42~-3[-45~-5]※2注(5)	
電源	—		三相 200V 50/60Hz	
性能	周囲温度	℃	32	
	蒸発温度	℃	-40	
	吸入ガス温度	℃	18	
	冷凍能力	kW	9.0(57Hz×2運転時)注(1)	[10.0(57Hz×2運転時)注(2)]
		消費電力	kW	9.51(57Hz×2運転時)注(1)
	電気特性	運転電流	A	29.6(57Hz×2運転時)注(1)
力率		%	93注(1)	[92]注(2)
法定冷凍能力	トン		7.54 注(3)	
高圧ガス保安法区分	—		届出不要	
外形	外装(マンセル記号)	—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)	
	幅	mm	2,000	
	奥行	mm	765	
圧縮機	高さ	mm	1,800	
	定格出力	kW	4.5×2	
	吐出量	m <sup>3</sup> /h	33.95×2 注(3)	
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式	
冷凍機油	運転範囲	Hz	30~87	
	クランクケースヒーター	kW	0.082×2	
	種類	—	ダフニーハーメチックオイルFVC32EA	
凝縮器	封入量	L	10.0	
	型式	—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	φ644プロペラファン×2	
	風量(最大)	m <sup>3</sup> /min	412	
受液器	モーター	定格出力(極数)×台数	0.59(8)×2	
	内容積	L	20.0×2	
運転調整装置	運転スイッチ	—	運転/停止	
制御装置	凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御	
保護装置	高圧遮断装置	MPa	3.0 OFF	
	溶栓	口径	mm	4
		溶解温度	℃	72
	過電流保護設定値(圧縮機用)	A	47.0	
	吐出ガス過熱防止サーミスター	℃	110	
	ヒューズ	動力回路用	A	80
		操作回路用	A	5
コンデンサーファン用		A	10	
その他	—		逆相防止器	
過冷却器	—		付 注(6)	
冷媒配管	ガス入口	mm	φ38.1(ろう付け接続)	
液出口	mm	φ19.05(ろう付け接続)		
ホットガス配管	mm	φ31.75(ろう付け接続)		
製品質量	kg	502		
梱包質量	kg	516		
運転音	dB(A)	50(49.5) 注(7)		
内蔵部品	—		ドライヤー・サイトグラス	

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA 4019 : 2014 で測定した値になります。  
 (2) 【 】 内の表示は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。冷媒R448Aは同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒となります。  
 (3) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大運転周波数 87Hz 時の値を示します。  
 (4) 性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数 57Hz 時の値を示します。  
 (5) 蒸発温度 -25℃ を超える運転域では、運転上限周波数が制限されます。  
 (6) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。

外形寸法図

(単位:mm)



※詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

●オプション部品

リモコンボックス	25ページを参照ください。
防雪フード	25ページを参照ください。
吸込網	25ページを参照ください。
リニューアルフィルター	25ページを参照ください。
高調波抑制部品(アクティブフィルター)	26ページを参照ください。

注(7) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件:製品周囲温度32℃・蒸発温度-40℃・吸入ガス温度18℃・ファン特性低騒音モード・全インバーター圧縮機運転周波数57Hz、測定位置:製品正面1m・高さ1mにおける値(アスケール)を示します。また、( )内は夜間など周囲温度が25℃以下となった場合の値(アスケール)を示します。実際の据付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターマルチタイプ[冷凍・冷蔵用]

**KX-TM16AV**

<呼称出力：6.0kW×2>

JRA耐塩害仕様・JRA耐重塩害仕様もあります※



標準仕様表

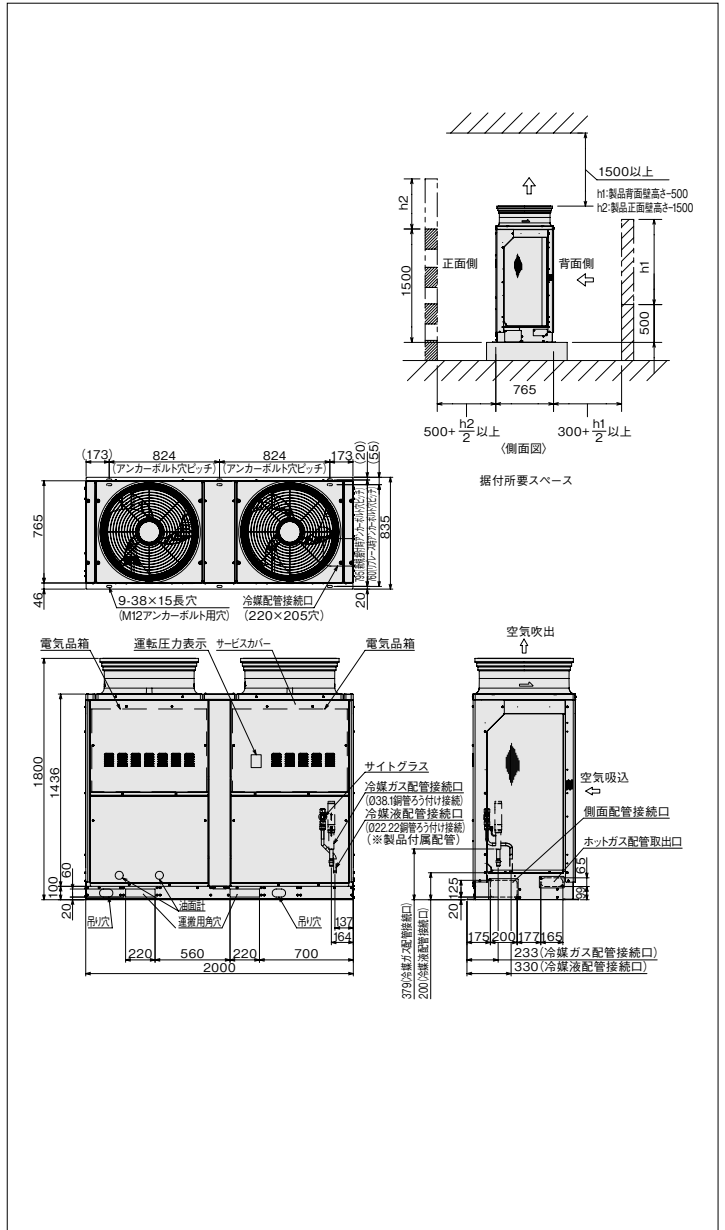
(50/60Hz)

項目(単位)		型式	KX-TM16AV	
使用冷媒(封入量)	—	R448A/O(現地封入)		
吸入ガス圧力使用範囲	MPa	—0.01~0.37		
蒸発温度使用範囲	°C	-42~-3 [-45~-5]注(2)注(5)		
電源	—	三相 200V 50/60Hz		
性能	周囲温度	°C	32	
	蒸発温度	°C	-40	
	吸入ガス温度	°C	18	
	電気特性	冷凍能力	kW	11.2(77Hz×2運転時)注(1) [12.5(77Hz×2運転時)注(2)]
		消費電力	kW	12.7(77Hz×2運転時)注(1) [13.0(77Hz×2運転時)注(2)]
		運転電流	A	38.4(77Hz×2運転時)注(1) [40.0(77Hz×2運転時)注(2)]
力率		%	95注(1) [94]注(2)	
法定冷凍能力	トン	9.54	注(3)	
高圧ガス保安法区分	—	届出不要		
外形	外装(マンセル記号)	—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)	
	幅	mm	2,000	
	奥行	mm	765	
圧縮機	高さ	mm	1,800	
	定格出力	kW	6.0×2	
	吐出量	m³/h	42.93×2	注(3)
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式	
冷凍機油	運転範囲	Hz	30~110	
	クランクケースヒーター	kW	0.082×2	
凝縮器	種類	—	ダフニーハーメチックオイルFVC32EA	
	封入量	L	10.0	
	型式	—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	—	φ644プロペラファン×2
送風機	風量(最大)	m³/min	412	
	モーター	定格出力(極数)×台数	kW	0.59(8)×2
受液器	内容積	L	20.0×2	
運転調整装置	運転スイッチ	—	運転/停止	
制御装置	凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御	
保護装置	高圧遮断装置	MPa	3.0 OFF	
	溶栓	口径	mm	4
		溶解温度	°C	72
	過電流保護設定値(圧縮機用)	A	47.0	
	吐出ガス過熱防止サーミスター	°C	110	
	ヒューズ	動力回路用	A	80
操作回路用		A	5	
その他	—	—	10	
その他の	—	—	逆相防止器	
過冷却器	—	—	付 注(6)	
冷媒配管	ガス入口	mm	φ38.1(ろう付け接続)	
液出口	mm	φ22.22(ろう付け接続)		
ホットガス配管	mm	φ31.75(ろう付け接続)		
製品質量	kg	502		
梱包質量	kg	516		
運転音	dB(A)	55(54)	注(7)	
内蔵品	—	—	ドライヤー・サイトグラス	

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデシシングユニット JRA 4019 : 2014 で測定した値になります。  
 (2) 【 】 内の表示は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。冷媒R448Aは同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒となります。  
 (3) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大運転周波数110Hz時の値を示します。  
 (4) 性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数77Hz時の値を示します。  
 (5) 蒸発温度-25°Cを超える運転域では、運転上限周波数が制限されます。  
 (6) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。

外形寸法図

(単位:mm)



※詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

●オプション部品

リモコンボックス	25ページを参照ください。
防雪フード	25ページを参照ください。
吸込網	25ページを参照ください。
リニューアルフィルター	25ページを参照ください。
高調波抑制部品(アクティブフィルター)	26ページを参照ください。

注(7) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件:製品周囲温度32°C・蒸発温度-40°C・吸入ガス温度18°C・ファン特性低騒音モード・全インバーター圧縮機運転周波数77Hz、測定位置:製品正面1m・高さ1mにおける値(Aスケール)を示します。また、()内は夜間など周囲温度が25°C以下となった場合の値(Aスケール)を示します。実際の据付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターマルチタイプ[冷凍・冷蔵用]

# KX-TM20AV

<呼称出力：5.0kW×3>

JRA耐塩害仕様・JRA耐重塩害仕様もあります※



標準仕様表

(50/60Hz)

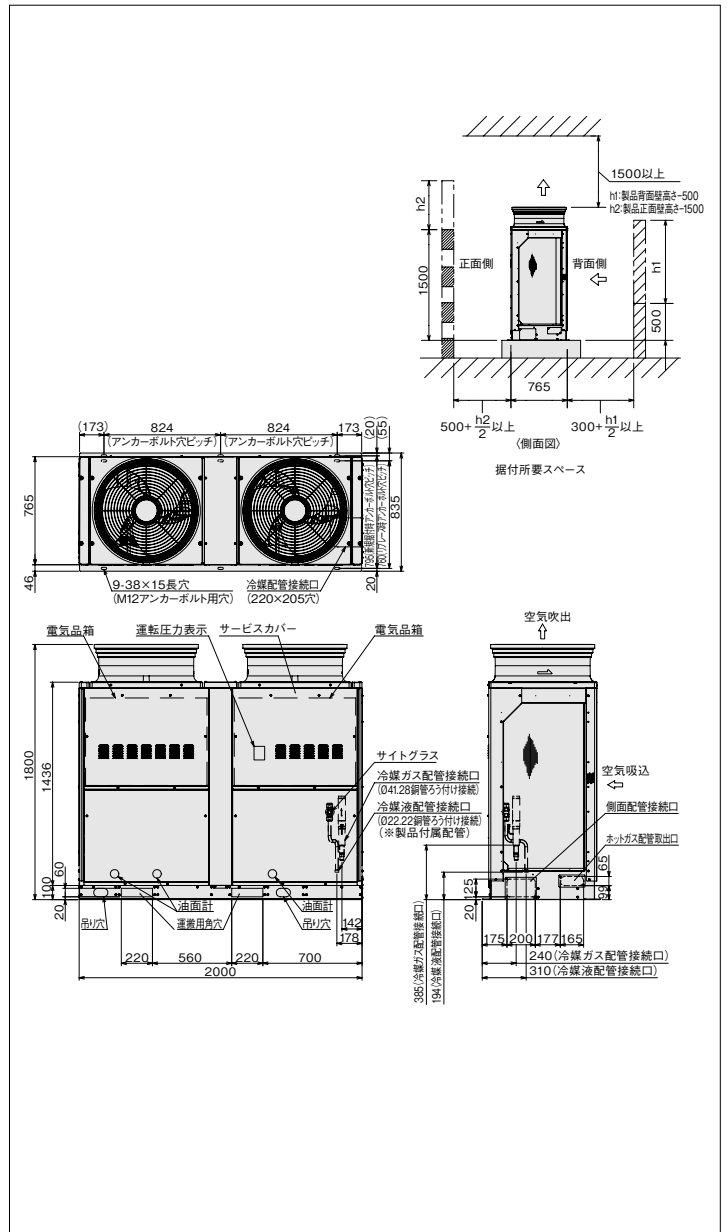
項目(単位)		型式	KX-TM20AV	
使用冷媒(封入量)	—		R448A/O(現地封入)	
吸入ガス圧力使用範囲	MPa		-0.01~0.37	
蒸発温度使用範囲	°C		-42~-3 [-45~-5]注(2)注(5)	
電源	—		三相 200V 50/60Hz	
性能	周囲温度	°C	32	
	蒸発温度	°C	-40	
	吸入ガス温度	°C	18	
	電気特性	冷凍能力	kW	15.0(74Hz×3運転時)注(1) [18.0(74Hz×3運転時)]注(2)
		消費電力	kW	19.0(74Hz×3運転時)注(1) [19.2(74Hz×3運転時)]注(2)
		運転電流	A	59.5(74Hz×3運転時)注(1) [60.3(74Hz×3運転時)]注(2)
力率	%	92注(1) [92]注(2)		
法定冷凍能力	トン		12.75 注(3)	
高圧ガス保安法区分	—		届出不要	
外形	外装(マンセル記号)	—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)	
	幅	mm	2,000	
	奥行	mm	765	
圧縮機	高さ	mm	1,800	
	定格出力	kW	5.0×3	
	吐出量	m³/h	38.24×3 注(3)	
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式	
冷凍機油	運転範囲	Hz	30~98	
	クランクケースヒーター	kW	0.082×3	
	種類	—	ダフニーハーメチックオイルFVC32EA	
凝縮器	封入量	L	12.0	
	型式	—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	φ644プロペラファン×2	
	風量(最大)	m³/min	412	
受液器	モーター	定格出力(極数)×台数	0.59(8)×2	
	内容積	L	22.0×2	
運転調整装置	運転スイッチ	—	運転/停止	
制御装置	凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御	
保護装置	高圧遮断装置	MPa	3.0 OFF	
		溶栓	口径	mm
	溶解温度	°C	72	
	過電流保護設定値(圧縮機用)	A	47.0	
	吐出ガス過熱防止サーミスター	°C	110	
	ヒューズ	動力回路用	A	80
		操作回路用	A	5
その他	コンデンサーファン用	A	10	
逆相防止器	—		逆相防止器	
過冷却器	—		付 注(6)	
冷媒配管	ガス入口	mm	φ41.28(ろう付け接続)	
	液出口	mm	φ22.22(ろう付け接続)	
	ホットガス配管	mm	φ38.1(ろう付け接続)	
製品質量	kg		595	
梱包質量	kg		609	
運転音	dB(A)		56(55) 注(7)	
内蔵品	—		ドライヤー・サイトグラス	

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA 4019 : 2014 で測定した値になります。

- (2) 【 】 内の表示は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。冷媒R448Aは同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒となります。
- (3) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大運転周波数98Hz時の値を示します。
- (4) 性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数74Hz時の値を示します。
- (5) 蒸発温度-25°Cを超える運転域では、運転上限周波数が制限されます。
- (6) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。

外形寸法図

(単位:mm)



※詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

●オプション部品

リモコンボックス	25ページを参照ください。
防雪フード	25ページを参照ください。
吸込網	25ページを参照ください。
リニューアルフィルター	25ページを参照ください。
高調波抑制部品(アクティブフィルター)	26ページを参照ください。

注(7) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件:製品周囲温度32°C・蒸発温度-40°C・吸入ガス温度18°C・ファン特性低騒音モード・全インバーター圧縮機運転周波数74Hz、測定位置:製品正面1m・高さ1mにおける値(アスケール)を示します。また、()内は夜間など周囲温度が25°C以下となった場合の値(アスケール)を示します。実際の据付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターマルチタイプ [冷凍・冷蔵用]

# KX-TM26AV

< 呼称出力 : 6.5kW×3 >

JRA耐塩害仕様・JRA耐重塩害仕様もあります※



■標準仕様表

(50/60Hz)

項目(単位)		型式	KX-TM26AV	
使用冷媒 (封入量)	—	R448A/0(現地封入)		
吸入ガス圧力使用範囲	MPa	—	-0.01~0.37	
蒸発温度使用範囲	°C	—	-42~-3 [-45~-5]注(2)注(5)	
電源	—	—	三相 200V 50/60Hz	
性能	周囲温度	°C	32	
	蒸発温度	°C	-40	
	吸入ガス温度	°C	18	
	電気特性	冷凍能力	kW	17.0(80Hz運転時)注(1) 【19.0(80Hz運転時)】注(2)
		消費電力	kW	21.0(80Hz運転時)注(1) 【21.3(80Hz運転時)】注(2)
		運転電流	A	63.8(80Hz運転時)注(1) 【65.1(80Hz運転時)】注(2)
力率	%	95注(1) 【94】注(2)		
法定冷凍能力	トン	—	14.31 注(3)	
高压ガス保安法区分	—	—	届出不要	
外形	外装 (マンセル記号)	—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)	
	幅	mm	2,000	
	奥行	mm	765	
高さ	mm	1,800		
定格出力	kW	—	6.5×3	
圧縮機	吐出量	m³/h	42.93×3 注(3)	
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲	Hz	30~110	
クランクケースヒーター	kW	—	0.082×3	
冷凍機油	種類	—	ダフニーハメックオイルFVC32EA	
	封入量	L	12.0	
凝縮器	型式	—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	φ644プロペラファン×2	
	風量 (最大)	m³/min	412	
モーター	定格出力(極数)×台数	kW	0.59(8)×2	
受液器	内容積	L	22.0×2	
運転調整装置	運転スイッチ	—	運転/停止	
制御装置	凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御	
保護装置	高压遮断装置	MPa	3.0 OFF	
	溶栓	口径	mm	4
		溶解温度	°C	72
	過電流保護設定値 (圧縮機用)	A	47.0	
	吐出ガス過熱防止サーミスター	°C	110	
	ヒューズ	動力回路用	A	80
		操作回路用	A	5
コンデンサーファン用		A	10	
その他	—	—	逆相防止器	
過冷却器	—	—	付 注(6)	
冷媒配管	ガス入口	mm	φ44.45(ろう付け接続)	
液出口	mm	φ25.4(ろう付け接続)		
ホットガス配管	mm	φ38.1(ろう付け接続)		
製品質量	kg	595		
梱包質量	kg	609		
運転音	dB(A)	58(57) 注(7)		
内蔵品	—	—	ドライヤー・サイトグラス	

注(1) 仕様表の表示値は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA 4019 : 2014 で測定した値になります。

(2) 【 】 内の表示は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。冷媒R448Aは同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒となります。

(3) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大運転周波数110Hz時の値を示します。

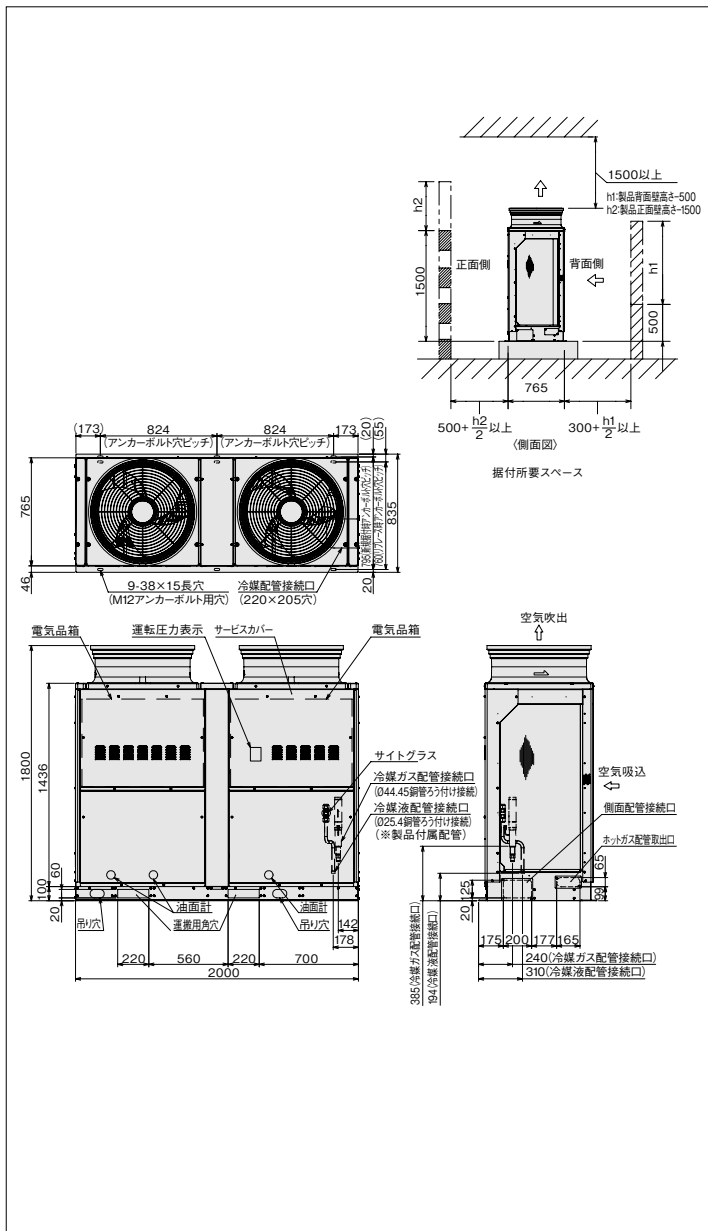
(4) 性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数80Hz時の値を示します。

(5) 蒸発温度-25°Cを超える運転域では、運転上限周波数が制限されます。

(6) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。

■外形寸法図

(単位:mm)



●オプション部品

リモコンボックス	25ページを参照ください。
防雪フード	25ページを参照ください。
吸込網	25ページを参照ください。
リニューアルフィルター	25ページを参照ください。
高調波抑制部品 (アクティブフィルター)	26ページを参照ください。

注(7) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件:製品周囲温度32°C・蒸発温度-40°C・吸入ガス温度18°C・ファン特性低騒音モード・全インバーター圧縮機運転周波数80Hz、測定位置:製品正面1m・高さ1mにおける値 (Aスケール)を示します。また、( )内は夜間など周囲温度が25°C以下となった場合の値 (Aスケール)を示します。実際の掘付状態では周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターマルチタイプ[冷凍・冷蔵用]

# KX-TM30AV

<呼称出力：5.5kW×4>

JRA耐塩害仕様・JRA耐重塩害仕様もあります※



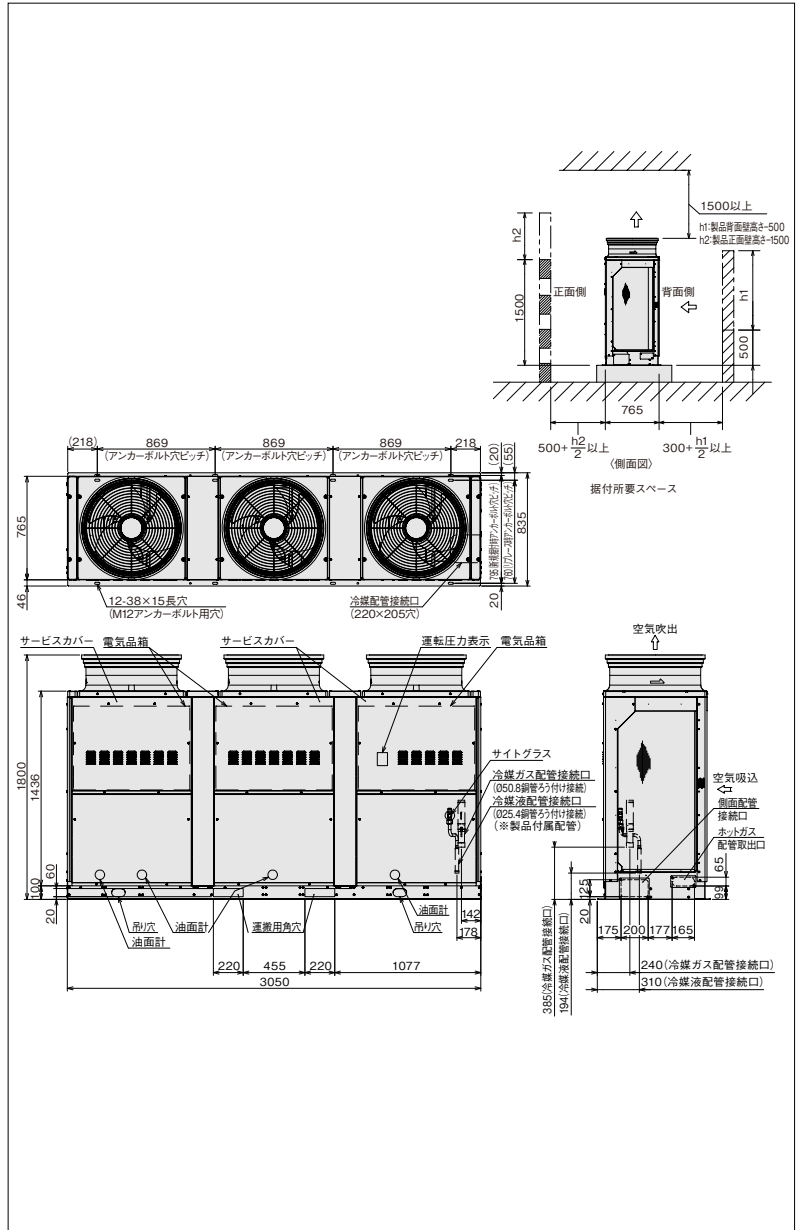
■標準仕様表

(50/60Hz)

項目(単位)		型式	KX-TM30AV	
使用冷媒(封入量)		—	R448A/0(現地封入)	
吸入ガス圧力使用範囲		MPa	-0.01~0.37	
蒸発温度使用範囲		℃	-42~-3[-45~-5] 注(2)注(5)	
電源		—	三相 200V 50/60Hz	
性能	周囲温度	℃	32	
	蒸発温度	℃	-40	
	吸入ガス温度	℃	18	
	冷凍能力	kW	21.2[23.6] (73Hz×4運転時) 注(1)注(2)	
	電気特性	消費電力	kW	24.8[25.1] (73Hz×4運転時) 注(1)注(2)
	運転電流	A	79.4[80.2] (73Hz×4運転時) 注(1)注(2)	
	力率	%	91[91] (73Hz×4運転時) 注(1)注(2)	
法定冷凍能力		トン	14.40 注(3)	
高圧ガス保安法区分		—	届出不要	
外形	外装(マンセル記号)	—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)	
	幅	mm	3,050	
	奥行	mm	765	
圧縮機	高さ	mm	1,800	
	定格出力	kW	5.5×4	
	吐出量	m <sup>3</sup> /h	32.39×4 注(3)	
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲	Hz	30~83	
冷凍機油	クランクケースヒーター	kW	0.082×4	
	種類	—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA	
	封入量	L	14.0	
凝縮器	型式	—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	φ644プロペラファン×3	
	風量(最大)	m <sup>3</sup> /min	618	
受液器	定格出力(複数)×台数	kW	0.59(8)×3	
	内容積	L	20.0×3	
運転調整装置	運転スイッチ	—	運転/停止	
制御装置	凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御	
保護装置	高圧遮断装置	MPa	3.0 OFF	
	溶栓口	径	mm	4
	溶解温度	℃	72	
	過電流保護設定値(圧縮機用)	A	47	
	吐出ガス過熱防止サーミスター	℃	110	
	ヒューズ	動力回路用	A	80
		操作回路用	A	5
その他	—	—	逆相防止器	
過冷却器	—	—	付 注(6)	
冷媒配管	ガス入口	mm	φ50.8(ろう付け接続)	
	液出口	mm	φ25.4(ろう付け接続)	
	ホットガス配管	mm	φ38.1(ろう付け接続)	
質量	製品質量	kg	833	
	梱包質量	kg	855	
運転音	音	db(A)	60(59) 注(7)	
内蔵品	—	—	ドライヤー・サイトグラス	

■外形寸法図

(単位:mm)



※詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

●オプション部品

リモコンボックス	25ページを参照ください。
防雪フード	25ページを参照ください。
吸込網	25ページを参照ください。
リニューアルフィルター	25ページを参照ください。
高調波抑制部品(アクティブフィルター)	26ページを参照ください。

注(1) 仕様表の表示は一般社団法人 日本空調工業会 コンデンシングユニット JRA 4019:2014 で準拠しています。

(2) 【 】 内の表示は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。冷媒 R448A は同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒となります。

(3) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数 83Hz 時の値を示します。

(4) 性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数 73Hz 時の値を示します。

(5) 蒸発温度 -25℃ を超える運転域では、運転周波数が制限されます。

(6) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。

注(7) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度 32℃、蒸発温度 -40℃、吸入ガス温度 18℃、ファン特性低騒音モード、全インバーター圧縮機運転周波数 73Hz、測定位置：製品正面 1m、高さ 1m における値(A スケール)を示します。また、カコ内は夜間などの周囲温度 25℃ 以下となった場合の値(A スケール)を示します。実際の据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

DCインバーターマルチタイプ [冷凍・冷蔵用]

# KX-TM36AV

<呼称出力：6.7kW×4>

JRA耐塩害仕様・JRA耐重塩害仕様もあります※



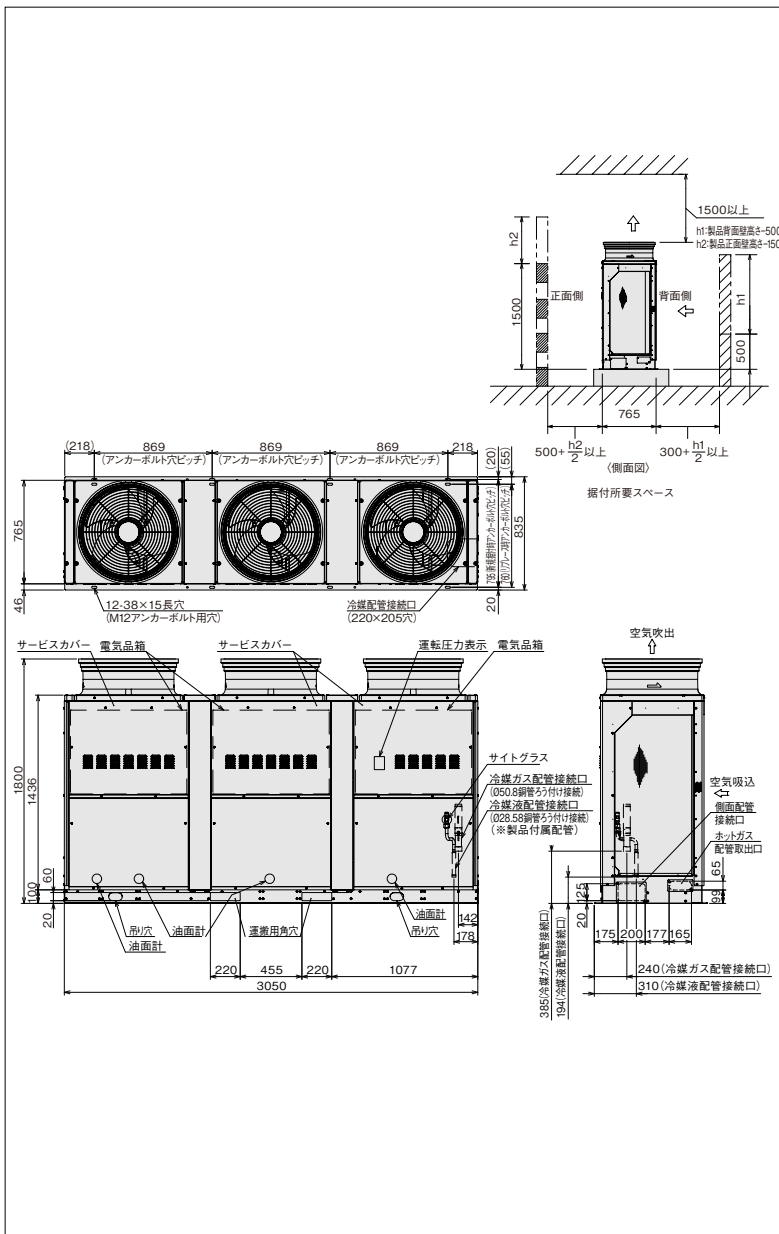
■標準仕様表

(50/60Hz)

項目(単位)		型式	KX-TM36AV		
使用冷媒 (封入量)		—	R448A/0(現地封入)		
吸入ガス圧力使用範囲		MPa	-0.01~0.37		
蒸発温度使用範囲		℃	-42~-3 [-45~-5] 注(2)注(5)		
電源		—	三相 200V 50/60Hz		
性能	周囲温度	℃	32		
	蒸発温度	℃	-40		
	吸入ガス温度	℃	18		
	冷凍能力	kW	23.6[26.5] (92Hz×4運転時) 注(1)注(2)		
	電気特性	消費電力	kW	32.5[32.8] (92Hz×4運転時) 注(1)注(2)	
	運転電流	A	102.8[103.8] (92Hz×4運転時) 注(1)注(2)		
	力率	%	92[92] (92Hz×4運転時) 注(1)注(2)		
法定冷凍能力		トン	17.00 注(3)		
高圧ガス保安法区分		—	届出不要		
外形	外装 (マンセル記号)	—	ナチュラルグレー (1.0Y 8.5/0.5)		
	幅	mm	3,050		
	奥行	mm	765		
圧縮機	高さ	mm	1,800		
	定格出力	kW	6.7×4		
	吐出量	m <sup>3</sup> /h	38.24×4 注(3)		
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式		
	運転範囲	Hz	30~98		
冷凍機油	クランクケースヒーター	kW	0.082×4		
	種類	—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA		
凝縮器	封入量	L	14.0		
	型式	—	多通路クロスフィン式		
	送風機	型式×台数	—	φ644プロペラファン×3	
		風量 (最大)	m <sup>3</sup> /min	618	
		モーター 定格出力(複数)×台数	kW	0.59(8)×3	
受液器 内容積		L	22.0×3		
運転調整装置		運転スイッチ	—	運転/停止	
制御装置		凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御	
保護装置	高圧遮断装置	MPa	3.0 OFF		
	溶栓口	径	mm	4	
		溶解温度	℃	72	
		過電流保護設定値 (圧縮機用)	A	47	
		吐出ガス過熱防止サーミスター	℃	110	
		ヒューズ	動力回路用	A	80
			操作回路用	A	5
その他		—	逆相防止器		
過冷却器		—	付 注(6)		
冷媒配管	ガス入口	mm	φ50.8(ろう付け接続)		
	液出口	mm	φ28.58(ろう付け接続)		
	ホットガス配管	mm	φ38.1(ろう付け接続)		
質量	製品質量	kg	840		
	梱包質量	kg	862		
運	転	音 db(A)	61(60) 注(7)		
内	蔵	品	—	ドライヤー・サイトグラス	

■外形寸法図

(単位:mm)



※詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

●オプション部品

リモコンボックス	25ページを参照ください。
防雪フード	25ページを参照ください。
吸込網	25ページを参照ください。
リニューアルフィルター	25ページを参照ください。
高調波抑制部品 (アクティブフィルター)	26ページを参照ください。

注(7) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度 32℃、蒸発温度 -40℃、吸入ガス温度 18℃、ファン特性低騒音モード、全インバーター圧縮機運転周波数 92Hz、測定位置：製品正面 1m、高さ 1m における値(Aスケール)を示します。また、カコ内は夜間などの周囲温度 25℃以下となった場合の値(Aスケール)を示します。実際の据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

注(1) 仕様表の表示は一般社団法人 日本空調工業会 コンデンシングユニット JRA 4019：2014 で準拠しています。

(2) 【 】 内の表示は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。冷媒 R448A は同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒となります。

(3) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数 98Hz 時の値を示します。

(4) 性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数 92Hz 時の値を示します。

(5) 蒸発温度 -25℃ を超える運転域では、運転周波数が制限されます。

(6) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。

DCインバーターマルチタイプ[冷凍・冷蔵用]

# KX-TM40AV

<呼称出力：7.4kW×4>

JRA耐塩害仕様・JRA耐重塩害仕様もあります※



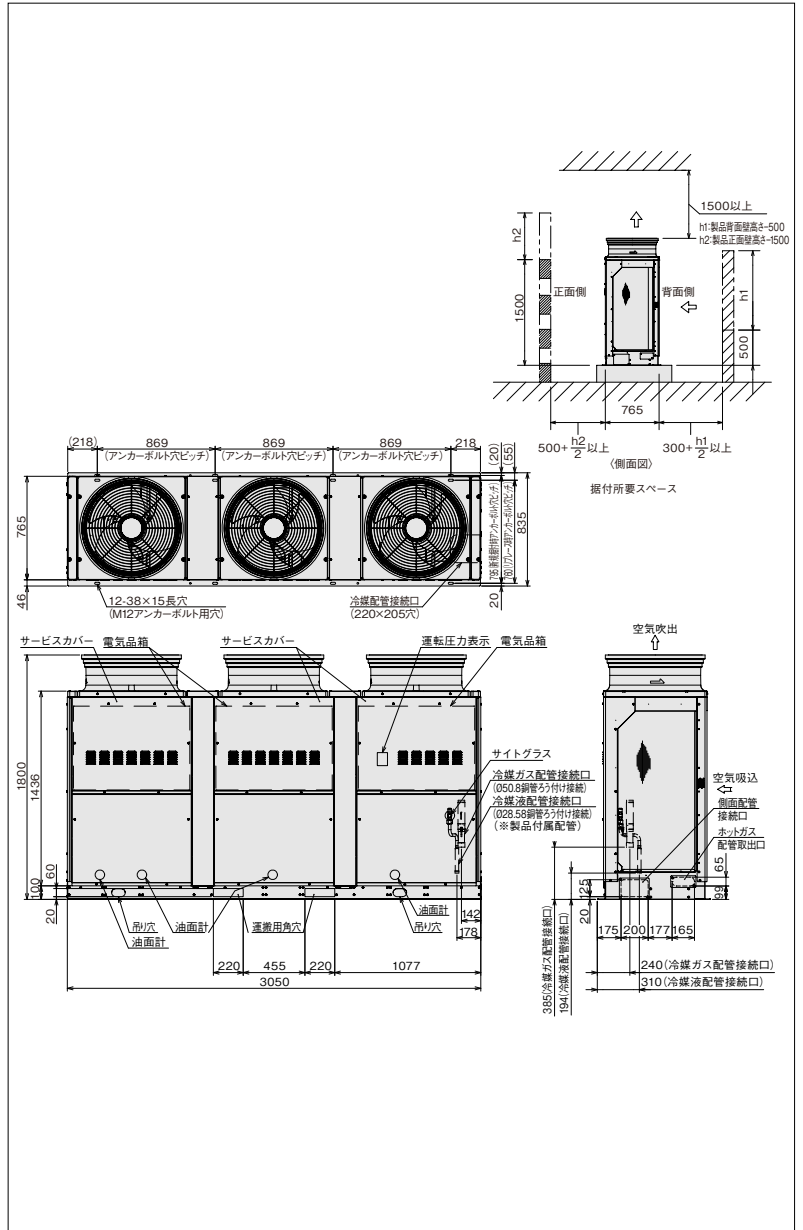
■標準仕様表

(50/60Hz)

項目(単位)		型式	KX-TM40AV	
使用冷媒(封入量)		—	R448A/0(現地封入)	
吸入ガス圧力使用範囲		MPa	-0.01~0.37	
蒸発温度使用範囲		℃	-42~-3[-45~-5] 注(2)注(5)	
電源		—	三相 200V 50/60Hz	
性能	周囲温度	℃	32	
	蒸発温度	℃	-40	
	吸入ガス温度	℃	18	
	冷凍能力	kW	25.0[28.0](100Hz×4運転時) 注(1)注(2)	
	電気特性	消費電力	kW	36.5[36.9](100Hz×4運転時) 注(1)注(2)
	運転電流	A	113.6[114.7](100Hz×4運転時) 注(1)注(2)	
	力率	%	93[93](100Hz×4運転時) 注(1)注(2)	
法定冷凍能力		トン	19.08 注(3)	
高圧ガス保安法区分		—	届出不要	
外形	外装(マンセル記号)	—	ナチュラルグレー(1.0Y 8.5/0.5)	
	幅	mm	3,050	
	奥行	mm	765	
圧縮機	高さ	mm	1,800	
	定格出力	kW	7.4×4	
	吐出量	m <sup>3</sup> /h	42.93×4 注(3)	
	冷却方式	—	冷媒液冷却方式	
	運転範囲	Hz	30~110	
冷凍機油	クランクケースヒーター	kW	0.082×4	
	種類	—	ダフニーハーメチックオイル FVC32EA	
	封入量	L	14.0	
	型式	—	多通路クロスフィン式	
	送風機	型式×台数	—	φ644プロペラファン×3
凝縮器	風量(最大)	m <sup>3</sup> /min	618	
	モーター定格出力(複数)×台数	kW	0.59(8)×3	
	受液器内容積	L	22.0×3	
	運転調整装置	運転スイッチ	—	運転/停止
	制御装置	凝縮圧力制御	—	ファンスピード制御
保護装置	高圧遮断装置	MPa	3.0 OFF	
	溶栓口	径 mm	4	
	溶解温度	℃	72	
	過電流保護設定値(圧縮機用)	A	47	
	吐出ガス過熱防止サーミスター	℃	110	
	ヒューズ	動力回路用	A	80
		操作回路用	A	5
		コネクター用	A	10
その他	—	—	逆相防止器	
過冷却器	—	—	付 注(6)	
冷媒配管	ガス入口	mm	φ50.8(ろう付け接続)	
	液出口	mm	φ28.58(ろう付け接続)	
	ホットガス配管	mm	φ38.1(ろう付け接続)	
質量	製品質量	kg	840	
	梱包質量	kg	862	
運転音	音 db(A)	62(61.5) 注(7)		
内蔵品	—	—	ドライヤー・サイトグラス	

■外形寸法図

(単位:mm)



※詳細は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

●オプション部品

リモコンボックス	25ページを参照ください。
防雪フード	25ページを参照ください。
吸込網	25ページを参照ください。
リニューアルフィルター	25ページを参照ください。
高調波抑制部品(アクティブフィルター)	26ページを参照ください。

注(1) 仕様表の表示は一般社団法人 日本空調工業会 コンデンシングユニット JRA 4019:2014 で準拠しています。

注(2) 【 】 内の表示は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。冷媒 R448A は同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒となります。

注(3) 圧縮機の吐出量、法定冷凍能力は、過冷却器無効設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数 110Hz 時の値を示します。

注(4) 性能表示値は通常設定時におけるインバーター圧縮機の最大周波数 100Hz 時の値を示します。

注(5) 蒸発温度 -25℃ を超える運転域では、運転周波数が制限されます。

注(6) 液冷媒を過冷却しており、液冷媒が周囲温度以下に低下しますので液冷媒配管の断熱が必要です。

注(7) 運転音は、反響の少ない無響室などの部屋で、運転条件：製品周囲温度 32℃、蒸発温度 -40℃、吸入ガス温度 18℃、ファン特性低騒音モード、全インバーター圧縮機運転周波数 100Hz、測定位置：製品正面 1m、高さ 1m における値(A スケール)を示します。また、カッコ内は夜間などの周囲温度 25℃ 以下となった場合の値(A スケール)を示します。実際の据付状態では、周囲の反響を受け、表示値より大きくなります。

## R448A 冷凍能力一覧表〈50・60Hz〉(露点方式)

### ■冷蔵用

(単位: kW)

周囲温度	型式	蒸発温度(°C)								
		-20	-17	-15	-10	-5	0	5	10	
32°C	KX-T6AMV	定格	9.70	11.0	11.8	14.0	16.1	-	-	-
		最大	10.6	12.0	13.0	15.5	18.2	19.5(60Hz時)	21.2(55Hz時)	22.4(50Hz時)
	KX-T7AMV	定格	10.3	11.7	12.7	15.0	17.4	-	-	-
		最大	11.2	12.6	13.6	16.4	19.4	20.7(65Hz時)	22.4(60Hz時)	24.1(55Hz時)
	KX-T8AMV	定格	12.3	14.1	15.3	18.0	20.7	-	-	-
		最大	13.4	15.4	16.6	19.5	22.5	21.5(70Hz時)	23.6(65Hz時)	25.5(60Hz時)
	KX-T10AMV	-	16.2	18.2	19.4	22.5	26.2	28.0(80Hz時)	29.2(70Hz時)	32.5(70Hz時)
	KX-TM12AMV	-	19.4	21.6	23.3	28.0	32.9	33.3(47Hz×2時)	34.5(44Hz×2時)	38.8(42Hz×2時)
	KX-TM16AMV	-	27.3	30.7	33.0	37.5	46.0	46.8(70Hz×2時)	48.7(61Hz×2時)	54.6(59Hz×2時)
	KX-TM20AMV	-	34.3	38.5	41.3	47.5	58.1	59.0(54Hz×3時)	61.6(48Hz×3時)	67.2(47Hz×3時)
	KX-TM26AMV	-	39.6	44.6	48.0	56.0	67.9	68.8(68Hz×3時)	70.1(59Hz×3時)	78.6(58Hz×3時)
	KX-TM30AMV	-	45.5	49.5	52.7	63.0	76.3	78.0(80Hz×3時)	79.0(71Hz×3時)	90.0(69Hz×3時)
KX-TM36AMV	-	53.3	59.1	63.8	75.0	91.5	92.5(72Hz×4時)	94.0(62Hz×4時)	107.5(60Hz×4時)	
KX-TM40AMV	-	59.0	66.4	71.9	85.0	102.5	103.0(88Hz×4時)	104.0(75Hz×4時)	121.0(73Hz×4時)	

※インバーター圧縮機運転周波数: KX-T6AMV定格58Hz・KX-T7AMV定格63Hz・KX-T8AMV定格80Hz  
 ※インバーター圧縮機運転周波数: KX-T6AMV最大65Hz・KX-T7AMV最大70Hz・KX-T8AMV最大90Hz  
 ※蒸発温度が-5°Cを超える領域では運転上限周波数が( )内の数値に制限されます。  
 ※冷凍能力は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA4019:2014に準拠しています。

### ■冷凍・冷蔵用

(単位: kW)

周囲温度	型式	蒸発温度(°C)									
		-45	-40	-35	-30	-25	-20	-17	-15	-10	-5
32°C	KX-T10AV	-	7.10	9.21	11.4	14.1	16.2(90Hz時)	18.2(90Hz時)	19.4(90Hz時)	22.5(90Hz時)	26.2(90Hz時)
	KX-TM12AV	-	9.00	11.4	14.5	17.6	19.4(51Hz×2時)	21.6(51Hz×2時)	23.3(51Hz×2時)	28.0(51Hz×2時)	32.9(51Hz×2時)
	KX-TM16AV	-	11.2	13.9	17.2	22.4	27.3	30.7	33.0	37.5	46.0
	KX-TM20AV	-	15.0	20.0	25.2	31.2	34.3(63Hz×3時)	38.5(63Hz×3時)	41.3(63Hz×3時)	47.5(63Hz×3時)	58.1(63Hz×3時)
	KX-TM26AV	-	17.0	21.5	26.7	33.1	39.6(77Hz×3時)	44.6(77Hz×3時)	48.0(77Hz×3時)	56.0(77Hz×3時)	67.9(77Hz×3時)
	KX-TM30AV	-	21.2	27.0	34.0	41.9	45.5(60Hz×4時)	49.5(60Hz×4時)	52.7(60Hz×4時)	63.0(60Hz×4時)	76.3(60Hz×4時)
	KX-TM36AV	-	23.6	30.3	38.4	47.9	53.3(78Hz×4時)	59.1(78Hz×4時)	63.8(78Hz×4時)	75.0(78Hz×4時)	91.5(78Hz×4時)
	KX-TM40AV	-	25.0	31.6	39.9	49.9	59.0(96Hz×4時)	66.4(96Hz×4時)	71.9(96Hz×4時)	85.0(96Hz×4時)	102.5(96Hz×4時)

※蒸発温度が-25°Cを超える領域では運転上限周波数が( )内の数値に制限されます。  
 ※冷凍能力は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA4019:2014に準拠しています。

注(1) 蒸発温度とは吸入圧力の飽和温度のことで、吸入ガス温度18°C、コンデンサー周囲温度32°C時の値を示します。  
 (2) 冷媒R448Aはスーパーヒートにより、能力が変わる特性を有します。このため、カタログ表示の温度条件(吸入ガス温度18°C)と実際に使用される条件が異なる場合は、負荷計算の際に補正が必要です。

## R448A 消費電力一覧表〈50・60Hz〉(露点方式)

### ■冷蔵用

(単位: kW)

周囲温度	型式	蒸発温度(°C)								
		-20	-17	-15	-10	-5	0	5	10	
32°C	KX-T6AMV	定格	4.87	5.02	5.14	5.47	5.86	-	-	-
		最大	5.38	5.58	5.73	6.13	6.58	6.64(60Hz時)	6.57(55Hz時)	6.36(50Hz時)
	KX-T7AMV	定格	5.28	5.44	5.56	5.92	6.36	-	-	-
		最大	5.83	6.05	6.20	6.62	7.11	7.41(65Hz時)	7.24(60Hz時)	7.09(55Hz時)
	KX-T8AMV	定格	6.69	6.94	7.13	7.68	8.32	-	-	-
		最大	7.63	7.95	8.19	8.87	9.65	7.98(70Hz時)	7.92(65Hz時)	7.84(60Hz時)
	KX-T10AMV	-	10.3	10.6	10.9	11.5	12.3	11.5(80Hz時)	11.3(70Hz時)	11.2(70Hz時)
	KX-TM12AMV	-	10.5	10.8	11.2	11.9	13.2	12.6(47Hz×2時)	12.5(44Hz×2時)	12.4(42Hz×2時)
	KX-TM16AMV	-	15.5	16.2	16.5	18.0	19.6	17.9(70Hz×2時)	17.7(61Hz×2時)	17.6(59Hz×2時)
	KX-TM20AMV	-	20.4	21.0	21.6	22.6	24.7	22.5(54Hz×3時)	22.4(48Hz×3時)	22.3(47Hz×3時)
	KX-TM26AMV	-	25.1	25.9	26.5	28.5	31.1	29.0(68Hz×3時)	27.6(59Hz×3時)	27.4(58Hz×3時)
	KX-TM30AMV	-	30.2	31.3	32.2	34.8	38.0	36.2(80Hz×3時)	31.9(71Hz×3時)	33.3(69Hz×3時)
KX-TM36AMV	-	34.2	35.8	36.9	39.9	42.8	41.8(72Hz×4時)	38.4(62Hz×4時)	38.4(60Hz×4時)	
KX-TM40AMV	-	43.2	44.8	46.0	49.2	53.4	48.3(88Hz×4時)	44.4(75Hz×4時)	47.7(73Hz×4時)	

※インバーター圧縮機運転周波数: KX-T6AMV定格58Hz・KX-T7AMV定格63Hz・KX-T8AMV定格80Hz  
 ※インバーター圧縮機運転周波数: KX-T6AMV最大65Hz・KX-T7AMV最大70Hz・KX-T8AMV最大90Hz  
 ※蒸発温度が-5°Cを超える領域では運転上限周波数が( )内の数値に制限されます。  
 ※消費電力は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA4019:2014に準拠しています。

### ■冷凍・冷蔵用

(単位: kW)

周囲温度	型式	蒸発温度(°C)									
		-45	-40	-35	-30	-25	-20	-17	-15	-10	-5
32°C	KX-T10AV	-	8.98	9.67	10.3	10.6	10.3(90Hz時)	10.6(90Hz時)	10.9(90Hz時)	11.5(90Hz時)	12.3(90Hz時)
	KX-TM12AV	-	9.51	10.2	10.7	11.3	10.5(51Hz×2時)	10.8(51Hz×2時)	11.2(51Hz×2時)	11.9(51Hz×2時)	13.2(51Hz×2時)
	KX-TM16AV	-	12.7	13.3	14.1	14.9	15.5	16.2	16.5	18.0	19.6
	KX-TM20AV	-	19.0	20.4	21.3	22.4	20.4(63Hz×3時)	21.0(63Hz×3時)	21.6(63Hz×3時)	22.6(63Hz×3時)	24.7(63Hz×3時)
	KX-TM26AV	-	21.0	22.5	23.5	24.8	25.1(77Hz×3時)	25.9(77Hz×3時)	26.5(77Hz×3時)	28.5(77Hz×3時)	31.1(77Hz×3時)
	KX-TM30AV	-	24.8	26.7	28.7	30.9	26.8(60Hz×4時)	28.0(60Hz×4時)	28.8(60Hz×4時)	30.9(60Hz×4時)	33.1(60Hz×4時)
	KX-TM36AV	-	32.5	34.5	36.8	39.3	34.2(78Hz×4時)	35.8(78Hz×4時)	36.9(78Hz×4時)	39.9(78Hz×4時)	42.8(78Hz×4時)
	KX-TM40AV	-	36.5	38.5	40.7	43.4	43.2(96Hz×4時)	44.8(96Hz×4時)	46.0(96Hz×4時)	49.2(96Hz×4時)	53.4(96Hz×4時)

※蒸発温度が-25°Cを超える領域では運転上限周波数が( )内の数値に制限されます。  
 ※消費電力は一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格 コンデンシングユニット JRA4019:2014に準拠しています。

注 蒸発温度とは吸入圧力の飽和温度のことで、吸入ガス温度18°C、コンデンサー周囲温度32°C時の値を示します。



## R448A 冷凍能力一覧表〈50・60Hz〉(中点方式)

### ■冷蔵用

(単位: kW)

周囲温度	型式	蒸発温度(°C)								
		-20	-17	-15	-10	-5	0	5	7	
32°C	KX-T6AMV	定格	9.70	11.0	11.8	14.0	16.1	-	-	-
		最大	11.5	13.1	14.2	16.9	19.4	20.8(60Hz時)	22.0(55Hz時)	22.2(50Hz時)
	KX-T7AMV	定格	10.3	11.7	12.7	15.0	17.4	-	-	-
		最大	12.2	14.0	15.1	17.8	20.2	21.9(65Hz時)	23.6(60Hz時)	23.9(55Hz時)
	KX-T8AMV	定格	12.3	14.1	15.3	18.0	20.7	-	-	-
		最大	14.5	16.5	17.8	21.0	24.2	22.8(70Hz時)	25.0(65Hz時)	25.3(60Hz時)
	KX-T10AMV	-	17.7	20.2	21.5	25.0	28.6	30.1(80Hz時)	31.3(70Hz時)	31.4(70Hz時)
	KX-TM12AMV	-	21.3	23.7	25.5	30.0	35.7	36.2(47Hz×2時)	37.2(44Hz×2時)	38.4(42Hz×2時)
	KX-TM16AMV	-	30.0	33.5	36.0	42.5	49.7	50.5(70Hz×2時)	52.4(61Hz×2時)	53.8(59Hz×2時)
	KX-TM20AMV	-	37.7	43.0	46.0	53.0	59.6	60.5(54Hz×3時)	63.2(48Hz×3時)	66.1(47Hz×3時)
	KX-TM26AMV	-	44.0	49.3	53.0	63.0	73.4	74.3(68Hz×3時)	75.7(59Hz×3時)	77.0(58Hz×3時)
	KX-TM30AMV	-	50.0	56.2	60.3	71.0	82.0	86.0(80Hz×3時)	87.0(71Hz×3時)	89.0(69Hz×3時)
KX-TM36AMV	-	59.5	66.6	71.6	85.0	99.7	102.0(72Hz×4時)	102.5(62Hz×4時)	105.0(60Hz×4時)	
KX-TM40AMV	-	65.9	73.9	79.6	95.0	112.0	112.5(88Hz×4時)	113.5(75Hz×4時)	119.0(73Hz×4時)	

※インバーター圧縮機運転周波数: KX-T6AMV定格53Hz・KX-T7AMV定格58Hz・KX-T8AMV定格72Hz  
 ※インバーター圧縮機運転周波数: KX-T6AMV最大65Hz・KX-T7AMV最大70Hz・KX-T8AMV最大90Hz  
 ※蒸発温度が-5°Cを超える領域では運転上限周波数が( )内の数値に制限されます。  
 ※冷凍能力は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。

### ■冷凍・冷蔵用

(単位: kW)

周囲温度	型式	蒸発温度(°C)									
		-45	-40	-35	-30	-25	-20	-17	-15	-10	-5
32°C	KX-T10AV	6.16	8.00	10.2	12.6	15.6	17.7(90Hz時)	20.2(90Hz時)	21.5(90Hz時)	25.0(90Hz時)	28.6(90Hz時)
	KX-TM12AV	8.40	10.0	13.0	16.4	19.5	21.3(51Hz×2時)	23.7(51Hz×2時)	25.5(51Hz×2時)	30.0(51Hz×2時)	35.7(51Hz×2時)
	KX-TM16AV	10.0	12.5	15.6	19.3	25.1	30.0	33.5	36.0	42.5	49.7
	KX-TM20AV	14.9	18.0	22.7	28.6	34.6	37.7(63Hz×3時)	43.0(63Hz×3時)	46.0(63Hz×3時)	53.0(63Hz×3時)	59.6(63Hz×3時)
	KX-TM26AV	15.2	19.0	24.3	30.4	37.5	44.0(77Hz×3時)	49.3(77Hz×3時)	53.0(77Hz×3時)	63.0(77Hz×3時)	73.4(77Hz×3時)
	KX-TM30AV	18.8	23.6	29.8	37.4	46.4	50.0(60Hz×4時)	56.2(60Hz×4時)	60.3(60Hz×4時)	71.0(60Hz×4時)	82.0(60Hz×4時)
	KX-TM36AV	21.2	26.5	34.1	43.1	53.5	59.5(78Hz×4時)	66.6(78Hz×4時)	71.6(78Hz×4時)	85.0(78Hz×4時)	99.7(78Hz×4時)
	KX-TM40AV	22.6	28.0	35.2	44.2	55.0	65.9(96Hz×4時)	73.9(96Hz×4時)	79.6(96Hz×4時)	95.0(96Hz×4時)	112.0(96Hz×4時)

※蒸発温度が-25°Cを超える領域では運転上限周波数が( )内の数値に制限されます。  
 ※冷凍能力は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。

注(1) 蒸発温度とは吸入圧力の飽和温度のことで、吸入ガス温度18°C、コンデンサー周囲温度32°C時の値を示します。

(2) 冷媒R448Aはスーパーヒートにより、能力が変わる特性を有します。このため、カタログ表示の温度条件(吸入ガス温度18°C)と実際に使用される条件が異なる場合は、負荷計算の際に補正が必要です。

## R448A 消費電力一覧表〈50・60Hz〉(中点方式)

### ■冷蔵用

(単位: kW)

周囲温度	型式	蒸発温度(°C)								
		-20	-17	-15	-10	-5	0	5	7	
32°C	KX-T6AMV	定格	4.54	4.74	4.87	5.18	5.45	-	-	-
		最大	5.55	5.78	5.94	6.33	6.72	6.78(60Hz時)	6.71(55Hz時)	6.34(50Hz時)
	KX-T7AMV	定格	4.98	5.19	5.32	5.65	5.97	-	-	-
		最大	5.95	6.28	6.46	6.84	7.11	7.57(65Hz時)	7.39(60Hz時)	7.07(55Hz時)
	KX-T8AMV	定格	6.11	6.38	6.56	7.05	7.60	-	-	-
		最大	7.88	8.20	8.45	9.19	10.1	8.15(70Hz時)	8.09(65Hz時)	7.82(60Hz時)
	KX-T10AMV	-	10.7	11.0	11.3	11.9	12.8	12.0(80Hz時)	11.5(70Hz時)	11.0(70Hz時)
	KX-TM12AMV	-	10.8	11.1	11.4	12.2	13.6	12.8(47Hz×2時)	12.6(44Hz×2時)	12.3(42Hz×2時)
	KX-TM16AMV	-	16.2	16.6	17.0	18.2	20.5	18.4(70Hz×2時)	17.9(61Hz×2時)	17.3(59Hz×2時)
	KX-TM20AMV	-	21.1	21.7	22.1	23.4	25.0	22.7(54Hz×3時)	22.5(48Hz×3時)	22.0(47Hz×3時)
	KX-TM26AMV	-	25.9	26.9	27.6	29.8	32.5	29.8(68Hz×3時)	27.8(59Hz×3時)	27.0(58Hz×3時)
	KX-TM30AMV	-	31.4	32.6	33.5	36.2	39.5	37.7(80Hz×3時)	33.2(71Hz×3時)	33.0(69Hz×3時)
KX-TM36AMV	-	35.6	37.1	38.3	41.1	44.8	43.5(72Hz×4時)	40.0(62Hz×4時)	38.1(60Hz×4時)	
KX-TM40AMV	-	45.1	46.8	48.0	51.2	55.9	50.3(88Hz×4時)	46.3(75Hz×4時)	47.2(73Hz×4時)	

※インバーター圧縮機運転周波数: KX-T6AMV定格53Hz・KX-T7AMV定格58Hz・KX-T8AMV定格72Hz  
 ※インバーター圧縮機運転周波数: KX-T6AMV最大65Hz・KX-T7AMV最大70Hz・KX-T8AMV最大90Hz  
 ※蒸発温度が-5°Cを超える領域では運転上限周波数が( )内の数値に制限されます。  
 ※消費電力は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。

### ■冷凍・冷蔵用

(単位: kW)

周囲温度	型式	蒸発温度(°C)									
		-45	-40	-35	-30	-25	-20	-17	-15	-10	-5
32°C	KX-T10AV	8.35	8.98	9.60	10.2	10.8	10.7(90Hz時)	11.0(90Hz時)	11.3(90Hz時)	11.9(90Hz時)	12.8(90Hz時)
	KX-TM12AV	9.26	9.80	10.4	11.0	11.7	10.8(51Hz×2時)	11.1(51Hz×2時)	11.4(51Hz×2時)	12.2(51Hz×2時)	13.6(51Hz×2時)
	KX-TM16AV	12.3	13.0	13.8	14.6	15.4	16.2	16.6	17.0	18.2	20.5
	KX-TM20AV	18.4	19.2	20.2	21.5	23.0	21.1(63Hz×3時)	21.7(63Hz×3時)	22.1(63Hz×3時)	23.4(63Hz×3時)	25.0(63Hz×3時)
	KX-TM26AV	19.8	21.3	22.7	24.1	25.5	25.9(77Hz×3時)	26.9(77Hz×3時)	27.6(77Hz×3時)	29.8(77Hz×3時)	32.5(77Hz×3時)
	KX-TM30AV	23.0	25.1	27.3	29.6	32.0	27.9(60Hz×4時)	29.2(60Hz×4時)	30.1(60Hz×4時)	32.2(60Hz×4時)	34.5(60Hz×4時)
	KX-TM36AV	30.6	32.8	35.2	37.9	40.8	35.6(78Hz×4時)	37.1(78Hz×4時)	38.3(78Hz×4時)	41.1(78Hz×4時)	44.8(78Hz×4時)
	KX-TM40AV	35.1	36.9	39.2	41.8	44.9	45.1(96Hz×4時)	46.8(96Hz×4時)	48.0(96Hz×4時)	51.2(96Hz×4時)	55.9(96Hz×4時)

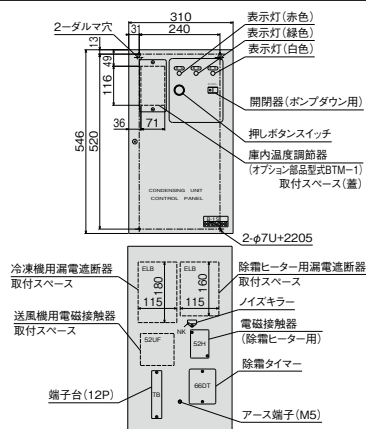
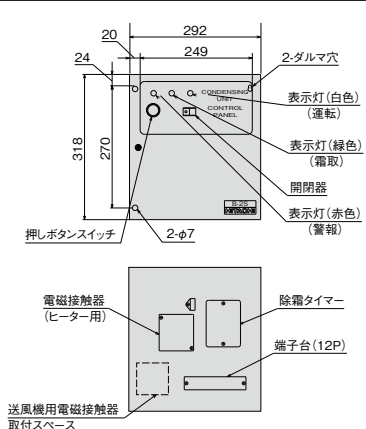
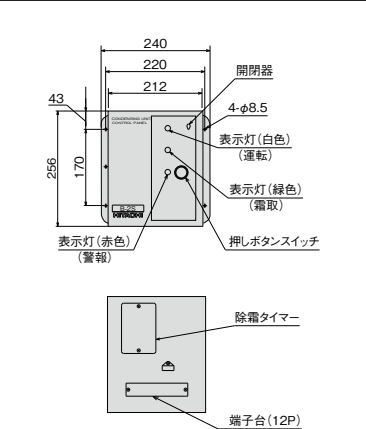
※蒸発温度が-25°Cを超える領域では運転上限周波数が( )内の数値に制限されます。  
 ※消費電力は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。

注 蒸発温度とは吸入圧力の飽和温度のことで、吸入ガス温度18°C、コンデンサー周囲温度32°C時の値を示します。

# オプション部品

## ●リモコンボックス

(50/60Hz)

項目	型式	B-1S	B-2S	B-2N	
設置方式		室内設置			
電源		単相 200V 50/60Hz			
外形寸法(mm) (幅×奥行×高さ)		310×182×546	292×130×318	240×108×256	
外観・構造 (mm)					
	制御方式	電子式			
表示		液晶表示 (現在時刻・各種設定)			
除霜ヒーター用	型式	FC-3	SC-5-1	—	
電磁接触器	定格電流	60A	32A	—	
操作スイッチ		運転 (ポンプダウン)・警報リセット			
表示灯		運転・除霜・警報			
現地準備部品		漏電遮断器・送風機用電磁接触器	送風機用電磁接触器	—	

注) 除霜ヒーターの容量は電磁接触器の定格通電電流に合わせて設定してください。 定格容量以上の除霜ヒーターを使用する場合は電磁接触器を変更する必要があります。

## ●風向ガイド

型式	項目	適用冷凍機
AG-335A×2		KX-T6AMV KX-T7AMV KX-T8AMV

## ●吸込網

型式	項目	適用冷凍機			
PSN-SP10C		KX-T6AMV、KX-T7AMV、KX-T8AMV			
	背面用	右側面用	左側面用	取付キット	適用冷凍機
	PSN-TP20BA	PSN-TP20R	PSN-TP20L	—	KX-T10AMV KX-T10AV
	PSN-TP20BA × 2	PSN-TP20R × 2		KSN-TPL	KX-TM12AMV KX-TM12AV KX-TM16AMV KX-TM16AV KX-TM20AMV KX-TM20AV KX-TM26AMV KX-TM26AV
	PSN-TP20BA × 3			KSN-TPL × 2	KX-TM30AMV KX-TM30AV KX-TM36AMV KX-TM36AV KX-TM40AMV KX-TM40AV

## ●リニューアルフィルター

型式	項目	適用冷凍機	接続配管サイズ
KRF-100A		日立製 R448A	φ9.52・φ12.7 φ15.88
KRF-100B		スクロール冷凍機	φ19.05・φ22.22 φ25.4・φ28.58

※ 詳細につきましてはスクロール冷凍機総合カタログを参照ください。

## ●防雪フード

### ■亜鉛メッキ鋼板製 (塗装品)

スクロール冷凍機		KX-T6AMV、KX-T7AMV、KX-T8AMV		KX-T10AMV KX-T10AV	KX-TM12AMV~KX-TM26AMV KX-TM12AV~KX-TM26AV	KX-TM30AMV~KX-TM40AMV KX-TM30AV~KX-TM40AV
		浅形フード	深形フード			
フード型式	吹出口	ASG-SP10FB1×2	ASG-SP11FC2	ASG-TP50FA	ASG-TP50FA×2	ASG-TP50FA×3
	背面吸込口	ASG-SP10BC1	ASG-SP11BA2	ASG-TP50BA	ASG-TP50BA×2	ASG-TP50BA×3
	左吸込口	ASG-SP10LC1	ASG-SP11LA2	ASG-TP50L	ASG-TP50R × 2	ASG-TP50R × 2
	右吸込口	—	—	ASG-TP50R		
取付キット		—	—	—	KSN-TPL	KSN-TPL×2

### ■ステンレス製

スクロール冷凍機		KX-T6AMV、KX-T7AMV、KX-T8AMV		KX-T10AMV KX-T10AV	KX-TM12AMV~KX-TM26AMV KX-TM12AV~KX-TM26AV	KX-TM30AMV~KX-TM40AMV KX-TM30AV~KX-TM40AV
		浅形フード	深形フード			
フード型式	吹出口	ASG-SP10FBS1×2	ASG-SP11FCS3	ASG-TP50FAS	ASG-TP50FAS×2	ASG-TP50FAS×3
	背面吸込口	ASG-SP10BCS1	ASG-SP11BAS3	ASG-TP50BAS	ASG-TP50BAS×2	ASG-TP50BAS×3
	左吸込口	ASG-SP10LCS1	ASG-SP11LAS4	ASG-TP50LS	ASG-TP50RS × 2	ASG-TP50RS×2
	右吸込口	—	—	ASG-TP50RS		
取付キット		—	—	—	KSN-TPL	KSN-TPL×2

### ■防雪フード用転倒防止金具 (ワイヤー式)

型式	ASG-SW20A
----	-----------

※ 詳細につきましてはスクロール冷凍機総合カタログを参照ください。

## ●高調波抑制部品(アクティブフィルター)

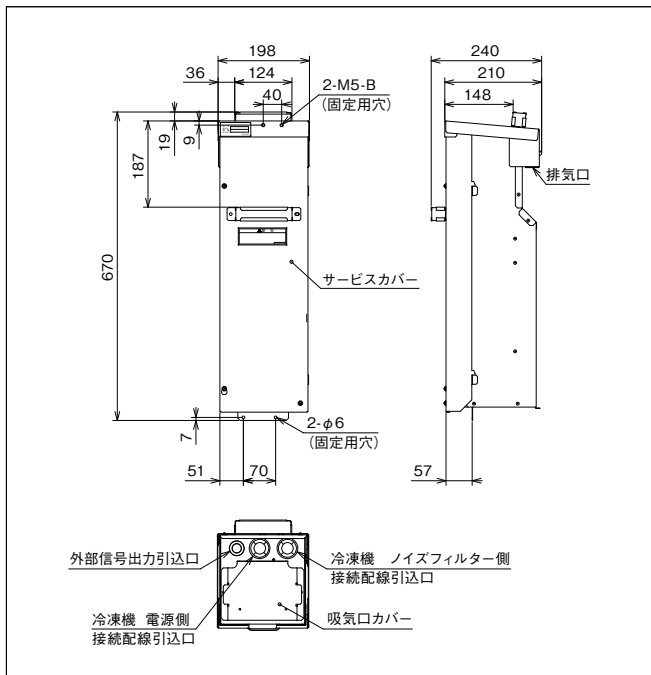
	型式	取付キット		対象機種	
		本体	右側面用		左側面用
屋外設置型 取付タイプ	AF-SUAR		MFA-3R	—	KX-T10AMV / KX-T10AV
			MFA-3R	MFA-3L	KX-TM12AMV / KX-TM16AMV / KX-TM20AMV / KX-TM26AMV KX-TM12AV / KX-TM16AV / KX-TM20AV / KX-TM26AV KX-TM30AMV / KX-TM36AMV / KX-TM40AMV KX-TM30AV / KX-TM36AV / KX-TM40AV /
別設置型 取付タイプ(屋内用)	AF-50N1	—	—	—	KX-T8AMV

注(1) MFA-3LはKX-T10AMV、KX-T10AVには使用できません。

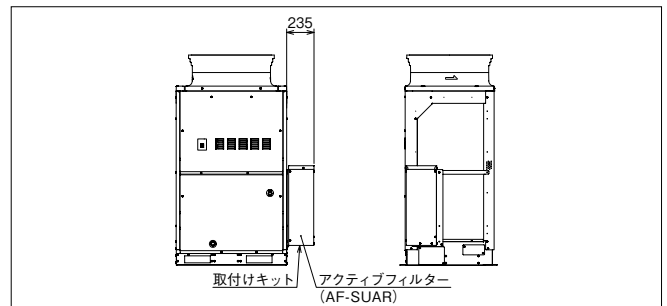
## AF-SUAR

(単位:mm)

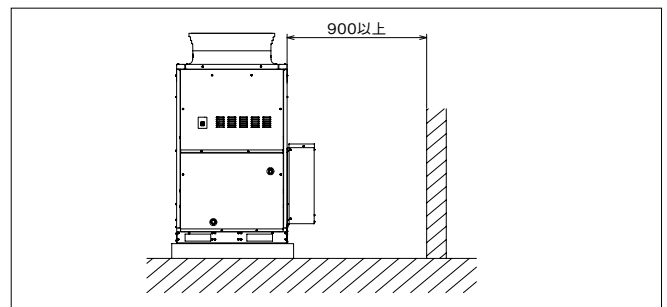
### ■外形寸法図



### ■右側面取付図例



### ■据付所要スペース

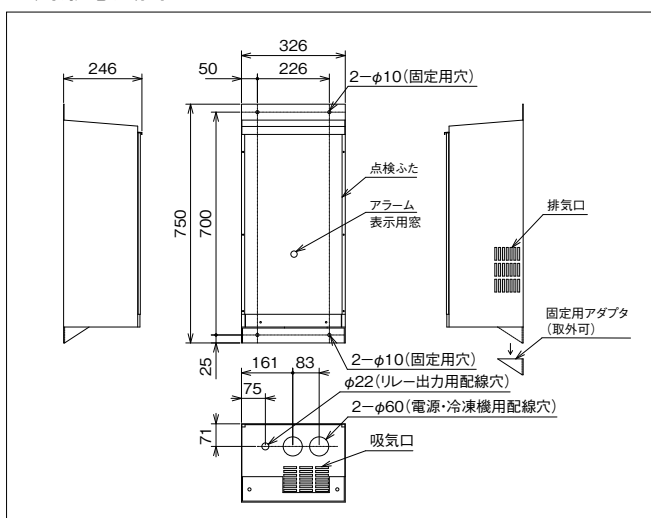


- 注(1) KX-T10AMV (AV)は製品右側のみの取付になります。  
 (2) 防雪フードASG-TP50R (S)との同時取付はできません。  
 (3) 吸込網PSN-TP20Rとの同時取付はできません。

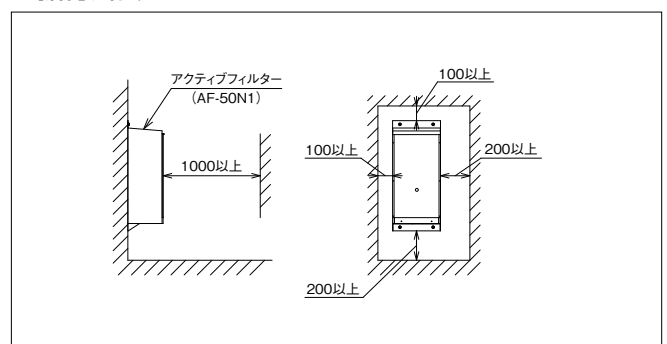
## AF-50N1

(単位:mm)

### ■外形寸法図



### ■据付所要スペース



■標準配線器具容量および電線の最小太さ

機種	項目 出力 (kW)	電線の太さ(mm <sup>2</sup> )		漏電遮断器	
		動力回線	接地線	定格電流(A)	定格感度電流(mA)
KX-T6AMV	4.5	5.5	3.5	50	30 (作動時間0.1秒以内)
KX-T7AMV	5.2	5.5	3.5	50	
KX-T8AMV	6.0	8.0	3.5	50	
KX-T10AMV	7.4	14	3.5	60	100 (作動時間0.1秒以内)
KX-TM12AMV	9.0(4.5×2)	14	5.5	75	
KX-TM16AMV	12.0(6.0×2)	22	5.5	100	
KX-TM20AMV	15.0(5.0×3)	38	8.0	125	100または200 (作動時間0.1秒以内)
KX-TM26AMV	19.5(6.5×3)	60	8.0	125	
KX-TM30AMV	22.2(7.4×3)	60	8.0	150	
KX-TM36AMV	26.8(6.7×4)	100	14.0	175	
KX-TM40AMV	29.6(7.4×4)	100	14.0	200	
KX-T10AV	7.4	14	3.5	60	
KX-TM12AV	9.0(4.5×2)	14	5.5	75	100 (作動時間0.1秒以内)
KX-TM16AV	12.0(6.0×2)	22	5.5	100	
KX-TM20AV	15.0(5.0×3)	38	8.0	125	
KX-TM26AV	19.5(6.5×3)	60	8.0	125	100または200 (作動時間0.1秒以内)
KX-TM30AV	22.0(5.5×4)	60	8.0	150	
KX-TM36AV	26.8(6.7×4)	100	14.0	175	
KX-TM40AV	29.6(7.4×4)	100	14.0	200	

注(1) 電源回路には漏電遮断器(ELB)を施工してください。漏電遮断器の定格値は表中の値を厳守し、設備に見合ったものを選定してください。  
 (2) 電源配線太さは、各製品の蒸発温度にて選定しています。

■使用基準 本冷凍機の使用基準は下表のとおりです。

項目(単位)	製品区分	空冷式			
		シングル	シングル	マルチ	マルチ
		冷蔵用	冷凍・冷蔵用	冷蔵用	冷凍・冷蔵用
冷媒	—	R448A			
蒸発温度	℃	-20 ~ 10[-22~7] (注1)	-42 ~ -3[-45~-5] (注1)	-20 ~ 10[-22~7] (注1)	-42 ~ -3[-45~-5] (注1)
低圧側圧力	MPa	0.14 ~ 0.61	-0.01 ~ 0.37	0.14 ~ 0.61	-0.01 ~ 0.37
吸入ガス温度	℃	18以下(注2)			
吐出ガス過熱度	K	10以上			
吐出ガス温度	℃	100以下	110以下		
周囲温度	℃	-20 ~ 40			
電源電圧	—	三相 200V±10%以内			
電圧不平衡率	—	2%以内			
最低始動電圧	—	170V以上			
配管(有効長)   吸入・液配管	m	100以下(注3)			

(注1) 【 】内の表示は蒸発開始温度と蒸発終了温度の平均を蒸発温度とした吸入圧力で測定した日立自主基準の値になります。冷媒R448Aは同一圧力の沸点と露点に温度差を有する非共沸混合冷媒となります。  
 (注2) 吸込ガス過熱度は10~40K以上になるように調整してください。  
 (注3) KX-T6AMV・KX-T7AMV・KX-T8AMVは50m以下。配管長により冷凍能力補正が必要です。また配管サイズのアップおよび冷凍機油の追加などが必要となる場合があります。

■冷媒R448A取り扱い上の主な注意点

- ショーケース・ユニットクーラーは、冷媒R448A用に設計・製造されたユニットを選定願います。他冷媒適用製品と冷媒R448A適用製品は互換性ありません。他冷媒適用製品をそのまま使用されますと、スラッジ生成による不冷・圧縮機トラブルとなるおそれがあります。膨張弁・その他サイクル部品についても同様に冷媒R448A専用品を選定願います。
- 直接冷媒に触れる計測器・工具は全て冷媒R448A専用としてください。ただし、冷媒R404Aとエーテル油(FVC32D出光興産製)の組み合わせで使用している工具については共用が可能です。
- 冷媒R448A対応冷凍機で使用している冷凍機油は以下です。  
 ・ダフニーハーメチックオイルFVC32EA  
 冷凍機油の交換や追加の際には各冷凍機の指定油種を使用願います。

## ■ご使用上の注意

- 吸入配管には十分な断熱を施してください。保冷材の厚さは冷蔵域で50mm、冷凍域で75mmが概略の目安となりますが冷凍機の寿命と経済運転のためにも必ず適正な保冷を行ってください。
- 液配管が周囲温度以下に低下することがありますので、液配管の断熱施工(KX-T6AMV・KX-T7AMV・KX-T8AMV 推奨厚さ:冷蔵域10mm、KX-T10AMV(AV)・KX-TM12AMV(AV)~TM40AMV(AV) 推奨厚さ:冷凍域30mm、冷蔵域20mm)を実施してください。
- 冷凍機の運転・停止の繰返しは1時間に6回以内・運転時間は5分以上・停止時間は5分以上になるよう各機器を調整してください。
- 冷凍機の周囲は、規定のスペースを確保してください。
- 冷凍機から発生する運転音が近隣に迷惑がかからない場所に据え付けてください。
- 次のような場所には設置しないでください。冷凍機が故障する原因となります。
  - 油(機械油も含む)の飛沫、蒸気、および粉末などの多い場所
  - 温泉地など硫化ガスの多い場所
  - 可燃性ガスの発生・流入などのおそれがある場所
  - 海岸地帯などの塩分の多い場所
  - 酸性またはアルカリ性の雰囲気のある場所
  - 排熱ができない場所(設置スペースが確保できない場所など)
- 電磁波を発生する機器の付近に据え付ける場合は、電磁波放射器の発信面が直接冷凍機本体の電気品箱に対向しない位置に据え付けてください。
- ノイズの空中伝搬の影響を避けるため、ラジオなどの受信機より冷凍機本体および電源線を3m以上離してください。
- スクロール冷凍機は国内向け一般冷凍・冷蔵用のコンデンシングユニットです。血液・ワクチン・医療品など厳重な温度管理を必要とする用途に使用される場合、販売店または専門業者にお問い合わせください。
- 貯蔵物の解凍事故などへの拡大につながらないよう警報装置の設置および温度管理システムの確立をお願いします。

## ■計測器・工具 互換一覧表

○:従来品(冷媒R22用)と互換性有 ■:冷媒R448A専用(冷媒R22用と互換性無し) ●:冷媒R404A専用(冷媒R22用と互換性無し)

計測器・工具	従来品(R22用)との互換性		互換性のない(冷媒R448A専用)理由および留意点 (◎印 実作業時特に厳守)	
	冷媒R448A	冷媒R404A		
冷媒配管	パイプカッター	○	○	■従来品を流用のときは、“出し代調整用ゲージ”で出し代を管理して使用。1/2H材の場合、フレア加工はできません。
	フレア工具	○	○	
	出し代調整用銅管ゲージ	-(不要)		
	パイプベンダー	○	○	■1/2材の場合、配管曲げ加工はできません。曲がり部にはエルボを使用してろう付け接続を行ってください。
	拡管工具	○	○	■1/2H材の場合、拡管加工はできません。配管接続部にはソケットを使用してろう付け接続を行ってください。
	トルクレンチ	○	○	■従来品の流用可能
	溶接器	○	○	■ろう付けの正しい作業遵守(火災調整・加熱方法・ろう材差し方)
	窒素ガス	○	○	■コンタミ混入防止のより厳しい管理要(ろう付け時の窒素ガスブロー)
フレア部塗布用油	※■	※●	■冷媒R22用鉱油の使用は厳禁)必ず製品と同等の合成油(出光興産(株)エーテル油FVC32EA・FVC32D)を使用してください。合成油は吸湿性が高いため吸湿しにくい管理をしてください。	
真空乾燥・冷媒充てん	冷媒ポンプ	■ (ゲンチアナブルー)	● (橙色)	■冷媒の識別を示す色帯表示をしています。(チャージ口は各冷媒ポンプで用意) ◎(ガス冷媒での充てんは厳禁)非共沸混合冷媒は液冷媒で充てんを厳守
	真空ポンプ	○	○	■従来品の流用が可能ですが、真空ポンプを停止したときに、真空ポンプ内の油(鉱油)が、冷媒配管側に逆流しないよう“逆流防止アダプター”を取り付ける必要があります。
	真空ポンプアダプター(逆流防止)	※■	※●	
	マニホールドバルブ	※■	※●	■従来品(冷媒R22用)に比べ耐圧基準が高く互換性はありません。 ◎(従来品(冷媒R22用)の使用厳禁)付着している鉱油が機器に流入しスラッジが発生しサイクルのつまりや、圧縮機の事故のおそれがあります。
	チャージホース	※■	※●	■冷媒充てんはかりを使用
	チャージシリンダー	使用厳禁		
	冷媒充てん用はかり	○	○	■従来品(冷媒R22用)冷媒ガス漏れ検知器は検知方式が異なり使用不可
	冷媒ガス漏れ検知器	※■	※●	

※印は冷媒R448A用と冷媒R404A用で共用できます。

## ■吸入ガス過熱度(スーパーヒート)を考慮した冷凍容量に換算する係数(外気32℃)

●吸入ガス温度18℃表示を吸入ガス過熱度(TsSH)別に換算する補正率

(単位:%)

蒸発温度(℃)	5	0	-5	-10	-15	-17	-20	-25	-30	-35	-40	-45	
吸入ガス過熱度	10K	99.8	99.3	98.8	98.3	97.8	97.6	97.3	96.8	96.4	96.0	95.2	
	15K	-	99.8	99.3	98.8	98.3	98.1	97.8	97.3	96.9	96.4	95.6	
	20K	-	-	99.7	99.2	98.7	98.5	98.2	97.8	97.3	96.9	96.0	
	25K	-	-	-	99.7	99.2	99.0	98.7	98.2	97.8	97.3	96.8	96.4
	30K	-	-	-	-	99.7	99.5	99.2	98.7	98.3	97.8	97.3	96.9

注)冷媒R448A・周囲温度32℃

冷媒R448Aはスーパーヒートにより、能力が変わる特性を有します。このため、カタログ表示の温度条件(吸入ガス温度18℃)と実際に使用される条件が異なる場合は、負荷計算の際に補正が必要です。

# フロン類またはフロン類代替物質を使用する製品の 環境影響度の目標達成度表示について

このフロンラベルはフロン排出抑制法に基づく指定製品の環境影響度として用いられている地球温暖化係数(GWP)について、定められた目標への達成度を表したもので、製品を選択するときの参考にしてください。

コンデンシングユニット(冷凍機)は、出荷台数で加重平均した地球温暖化係数(GWP)の値が、目標年度(2025年度)において、目標値(1500)を上回らないことが製造事業者等に義務付けられています。

当カタログのコンデンシングユニットは、環境影響度の目標達成度表示方法において、以下の区分となっています。



基本のラベリングデザイン

## ■対象コンデンシングユニット (冷媒R448A使用機種)のフロンラベル

### ●当カタログの対象シリーズ

- ◆屋外設置型(空冷一体型)

### ●フロンラベル(簡易版)



フロンラベル  
(簡易版・カラー)



フロンラベル  
(簡易版・モノクロ)

※3ページに記載のフロンラベル簡易版は本ページ記載の基本ラベリングデザインの簡易版となります。

**ご注意** 冷凍機器は、その機器に封入する冷媒が指定されています。指定された冷媒と異なる冷媒を冷凍機器に封入すると、機械的不具合・誤作動・故障の原因となり、場合によっては安全性確保に重大な障害をもたらす恐れがあります。特に、プロパンなどハイドロカーボン(HC)系を成分とした冷媒は漏れ等が生じた際、強い可燃性があり、火災や爆発など重大災害に至るおそれがあり大変危険です。封入冷媒は、機器付属の取扱説明書や機器本体の銘板などに記載されています。必ず指定された冷媒を封入してください。それ以外の冷媒を封入した場合の故障・誤作動などの不具合や事故などについては、機器メーカーやそれら冷媒の封入作業に関与していない設置業者は、一切その責任を負えません。

## 〈本体貼り付け銘版例〉

当カタログに記載の製品は、フロン排出抑制法 第一種特定製品です。

1. フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
2. この製品を廃棄・整備する場合には、フロン類の回収が必要です。
3. 冷媒が未回収の機器を引渡してはいけません。

フロン排出抑制法		第一種特定製品	
		法にもとづくフロン類の	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・みだり大気放出禁止</li> <li>・冷媒回収業者へ依頼実施</li> <li>・未回収機器の引渡禁止</li> </ul>	
フロン類の種類、冷媒番号、地球温暖化係数及び数量			
種類	冷媒番号	地球温暖化係数	数量(kg)
HFC・HFO	R448A	1387	設置時
冷媒を充てんした事業者名			
※冷媒充てん量は上記、数量(kg)「設置時」に記入してください。			

## 警報システムの設置について

冷凍設備には電気機能品ならびに配線、また工事用配線と多くのトラブルの要素を含んでいます。万一漏電ブレーカーや保護回路が作動した場合に警報システムや、温度管理システムが十分でないとき長時間にわたり、冷凍機の運転が停止したままになり、実損の拡大につながります。適切な処置ができるように、警報装置の設置や、温度管理システムの確立を計画時点でご検討くださるようお願いいたします。

## 冷媒回収について

- 冷凍機(冷凍サイクル)を廃棄する場合は、フロン排出抑制法に基づくフロン回収・運搬・破壊費用が必要です。

## お買い求めに際して

本カタログに掲載の製品は国内仕様です。日本国内でのみご使用ください。日本国外でご使用いただいても、当社としては一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

memo

A series of horizontal dotted lines for writing a memo.



## 安全に関するご注意

- ご使用の前に、「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- (1) 据え付けは、お買い上げの販売店または、専門業者に依頼してください。ご自分で据え付け工事をされ、不備があると施工不良・感電・火災の原因になります。
- (2) 据え付けは、強度が十分に平らな所に水平になるように設置してください。床面が軟弱であったり、傾斜・凹凸があると、本体の傾きや、転倒・水漏れの原因になります。
- (3) 可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わない

- でください。万一ガスが漏れて本体の周囲に溜ると火災の原因になることがあります。
- (4) 電気工事は、「電気設備に関する技術基準」「内線規程」および、据付説明書に従って施工し、必ず専用回路にし、D種接地工事を実施してください。
- (5) 漏電遮断器の設置とアース配線工事が必須です。正しく行わないと、感電・火災の原因となることがあります。
- (6) 揮発性・引火性のある薬品および類似品(たとえばベンジン・エタール・接着剤・LPGなど)は絶対に庫内に入れないでくだ

- さい。引火・爆発する危険があります。
- (7) パネルの移設または、増設はお買い上げの販売店または専門業者に相談ください。工事に不備があると施工不良・感電・火災などの原因になります。
- (8) 冷凍庫にはビンやカン類を入れないでください。中身が凍って割れ、ケガの原因になります。

## ご使用上の注意

- このカタログに掲載の商品は、食品保存用冷凍冷蔵庫のシステム製品です。それ以外の用途(血液・医療品・動植物など)に使用される場合は、販売店または専門業者に相談ください。
- 貯蔵品には以下に例示するように特に強い腐食性ガスを発生させる品物があります。これらは必ず密閉容器または食品用ラップフィルムに包んで保管ください。
  - ・冷却器が腐食しガス漏れが起こる場合があります。またこれ以外の食品についても同様に密閉して保管ください。
  - ・硫黄系ガス ..... (例) たまねぎ 卵焼き ゆで卵
  - ・塩分(塩水)関係 ..... (例) 漬物類 塩干物 しょうゆ
  - ・酸関係 ..... (例) ハン生地 納豆 おから キノコ栽培
- 生ゴミは非常に強い腐食性ガスを発生させますので貯蔵しないでください。
- 冷凍用は、あくまでも冷凍された品物の保管庫用です。凍結用としては使用しないでください。
- 冷蔵庫の扉の開閉頻度が高く、また時間が長いと冷却器に異常着霜し、冷却および除霜不良の原因となります。冷蔵庫の扉の開け放しはしないでください。
- 冷蔵庫に扉のない通風口を設けたり、あるいは冷蔵庫内の冷気を取り出して、冷蔵庫外の品物を冷やすようなことをしないでください。
- 次のような場所への設置はしないでください。機器が故障する原因となります。
  - ・油(機械油も含む)の飛沫・蒸気、および粉末などの多い場所
  - ・温泉地など硫化ガスの多い場所
  - ・可燃性ガスの発生・流入などのおそれがある場所
  - ・排熱が来ない場所(設置スペースの確保が出来ないなど)
  - ・海岸地帯などの塩分の多い場所
  - ・酸性またはアルカリ性の雰囲気のある場所

### ISO 9000シリーズ

当事業所の設計・製造体制の品質が認められました。



JQA-1084

当事業所は、業務用冷凍空調機器・環境試験装置を設計・製造する国内事業所で品質マネジメントシステムに関する国際規格ISO 9001の認証を取得しています。

日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社  
清水事業所  
JQA-1084 1995年12月取得

### ISO 14000シリーズ

当事業所の環境保全活動が認められました。



EC97J1107

当事業所は、業務用冷凍空調機器・環境試験装置を設計・製造する国内事業所で環境マネジメントシステムに関する国際規格ISO 14001の認証を取得しています。

日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社  
清水事業所  
EC97J1107 1997年10月取得

### ISO 45000シリーズ

当事業所の安全衛生活動が認められました。



WC18J0002

当事業所は、業務用冷凍空調機器・環境試験装置を設計・製造する国内事業所で労働安全衛生マネジメントシステムに関する国際規格ISO 45001の認証を取得しています。

日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社  
清水事業所  
WC18J0002 2018年7月取得

## スクロール冷凍機保証期間のお知らせ

日立スクロール冷凍機の保証期間は、お買い上げ日または据付日または試運転完了日から起算して1年間です。

保証期間1年

## 製造元 日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社

技術的なお問い合わせはこちらへご連絡ください。

### 技術相談センター

TEL:0120-578-011

携帯電話からの場合 TEL:0570-078-078(有料)  
〈受付時間:平日9:00~19:00 土日・祝日・弊社休日9:00~17:00〉

FAX:0120-578-012 〈365日・24時間受付〉

修理のご依頼はお買い上げ店へご依頼ください。  
お買い上げ店が不明な場合は、下記へご依頼ください。

### 空調修理コールセンター

TEL:0120-649-020 〈365日・24時間受付〉

FAX:0120-649-021 〈365日・24時間受付〉

お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。  
ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社や協力会社にお客さまの個人情報を提供し対応させていただくことがあります。

会社の詳細はこちら ▶

<https://www.hitachi-gls.co.jp/>



製品の特長はこちら ▶

<https://www.hitachi-gls.co.jp/business/>



製品の図面検索などはこちら ▶

<https://www2.hitachi-gls.co.jp/>



## 販売元 日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋二丁目15番12号



ひとりひとりに、うれしい暮らしを

### 〈営業拠点〉

- 北日本支社 (022)266-1321
- 北海道営業所 050-3142-0621
- 中部支社 050-3144-9820
- 北陸支店 (076)429-4051
- 九州支社 050-3142-0629
- 関東支社 050-3154-3973
- 西日本支社 050-3181-8205
- 中四国支店 (082)240-6154
- 四国営業所 (087)833-8701

信用と行きとどいたサービスの当社へ

■製品の色は印刷されたものですから実際の塗装色とは若干異なります。

このカタログに掲載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

印刷・発行：2020年7月

SR-518P

Printed in Japan(B)